社說

滿洲經濟界と鮮銀の進出

金建政策の錯覺

往年盛んに論議されて、議會の大問題に迄なつた、滿洲中央銀行設置案は寺內朝鮮總督が朝鮮銀行を滿洲に進出せしめたことに依りて、一應解消された。畢竟、東拓と併進して、鮮銀をして滿洲中央銀行の役目を果さしめんとする寺內總督の一政策から出發したる滿洲の金融政策であつた。併し此の鮮銀の滿洲進出政策も見事に失敗し、一時放漫なる貸出を行ひ、大に積極進取の華々しさを見せたけれども以後其反動として事每に收縮整理に膠着し、中央銀行の役目などは、全く喪失された。勿論、其初頭に於ては、恰も滿洲財界を風靡するかの景觀を呈し、又西伯利亞出兵に隨伴して、遠く西伯利亞や北滿方面へまでも進出した時は、恰も制覇的の金融威力を展開した。而して今日は其反動として、特殊銀行であるがために救濟され、僅に餘命を保つ有樣であると共に、滿洲財界は斯かる變態的の中央金融機關を迎へたために、一時短期の金融の好都合なりしに反して、今日は甚だ不自由なる迷惑を感ずるに至つた。

◇

更に鮮銀の滿洲進出に依りて經濟界の衝擊を看過することの出來ぬ重要な問題は、正金の銀票——銀建に對する鮮銀の金票——金建の爭覇的抗爭である。恰も騎虎の勢ひを以て驀進して來た鮮銀は、啻に邦人の經濟圈內に止まらずして、支那側に對しても、金建の威力を發揮せんとし、遂には滿洲を金本位制に迄到達せしむべく、殆んど鬪爭的に鮮銀勢力の擴大强化を意圖した。併しながら滿洲と朝鮮とは自ら事情が違ふ、植民地的に共通點もあるが、相異性も多分にあるので、鮮銀の經略は失敗に歸するの外なかつた。而して鮮銀の金建と正金の銀建とは、互に鋭角的に衝突し、大連市場に於ては、山縣長官が朝鮮の傳統政策を尖鋭化し、銀建を廢止せんと企てたる爲め、此に大問題を惹起するに至つた。滿洲の建値問題は此の如くして激化し兩々鎬を削つた結果は、實際上の要求に依りて、伊集院長官の金銀兩建併用を契機として、漸く一旦の終結を告げた。

◇

金銀兩建の併用は、大連取引所に於ては、極めて穩當なる處置であつたが、事實は金建に傾向せずして、銀建に依ること多く、支那側が銀である以上は、金建のみを强行することの不合理は、此の如くして如實に立證したのである。元來經濟上の事象は、威力を以て動かし難く、或は一時其効を奏することがあつても、決して合理的に永續すべきものではない。鮮銀の朝鮮式が、滿洲の實情に即せざりしことは、今も昔も同一であつて遂に建値問題は鮮銀の敗業と共に敗北に終つた。玆に於て正金の銀建——銀票は、日露戰役の圓銀の後始末より出發して、寧ろ鈍角的に支那側の實情に順應する意識を以て、多年終始した業績を固むるに至り、確實なる對支信用を保持するに至つたのである。今次事變に當りて、若し鮮銀が再び尖鋭なる進出を支那側に試みんとするならば、吾人は日支經濟の合流的協調のために、其最も愼重なる態度を要望せねばならぬ。

◇

凡そ今日の滿洲に於ける經濟界內の對支關係に於て、軍部との機關を思惟せしむるが如きは甚だ策の得たるものでないが、鮮銀の進出は傳統的で其聯關を思はしむる感がある。奉天官銀號の開店に當りて、設けられたる管理辦法の嚴重なる制限は或は鮮銀に取りて局面を一新すべき機會を捉へたものではないかとの意識も動く。其尖鋭なる營業政策が、若しも投機的に支那側に對して動いたならば、或は支那側の好まざる所を强ふる結果にならぬとも限らぬ。固より鮮銀の國策的認識も、正金の夫れも差異ある筈のものではないが、一つは金を以てし、他は銀を以てするがために、支那側の觀點は自ら異なる。又其對支關係に及ぼす經濟的作用も、當然相違するので、鮮銀が過去の苦杯を嘗めたる歷史を繰返して、勇敢に盛り返しを策する場合、及び不振の業績を此機會に恢復せんと企圖するが如き場合あらば、自己轉落の復習は暫く問はず、對支經濟關係に好ましからざる事態を現示せずとも限らぬ。

◇

吾人は對支經濟關係の合流的提携を欲するも、支那側の經濟自體に對しては能ふ限り直接することを避け、其自主的開發と繁榮とを期待するもので、此意味に於ても積極的の干涉の如きは、絕對に拒否することを、最も實際に即したる合理的方法と認めるものである。故に鮮銀が既に金建を强行したるが如き、勇敢なる鬪爭的手段は全然贊同せず、寧ろ穩健なる綜合的提携に依りて、日支經濟の基幹的合流を希望する。

吉長吉敦兩鐵路愈よ合併す

金新局長が經營合理化の爲　二日から事務開始

長春から吉林に至る吉長線七十九哩四及び吉林から敦化に至る吉敦線百三十哩四合計二百九哩八の線路は從來經營が二つに分れてをりそれがため冗費多く經營困難であつたが、金新局長は幸ひ兩鐵路局長を兼てゐるので、これが經營合理化に努力し、中川代表、田邊吉敦總工程司等三名で協議の結果、兩鐵路を經濟的に生かすためこれを合併する案を樹て滿鐵の諒解を得て一日附で合併を終了、二日から實務を開始、名稱を吉長吉敦鐵路管理局とし職制の一部を改正し總務處、運輸處、工務處、會計處、警務處の五部とし、從來總務處の一課に屬してゐた警務課を新に獨立せしめて警務處とした各處長は

總務處長　祖線福
警務處長　劉元暄
運輸處長　中川代表(兼務)
工務處長　田邊總工程司(兼務)
會計處長　谷　潔

新總務處長祖線福氏は舊吉敦鐵路局總務處長である、經營を單一にしたゝめ兩鐵路局の人事整理問題が必然的に起り、又これが改正も給與規定も運び、これが改正も行はればならぬのであるが、人心安定のため供與規定の改正は急がぬこととなり人員整理は近く行ふ模樣である、右兩鐵路局合併の結果が好成績を收めれば四洮、洮南兩鐵路局の合併統一も行はれるものと豫想されてゐる【長春電話】

松岡洋右氏壽府行辭退

滿鐵社員會にきのふ返電

滿鐵社員會では廿九日在京の松岡洋右氏に壽府に出向き側面より芳澤大使を支援せられんことを電請したが二日社員會あて左の如き辭退と激勵の返電があつた

重大危局に直面しつゝ我が生命保持に盡瘁せらるゝ社員各位憂國の至情に出でたる御厚電涙ぐましく拜誦す、不肖に對する御期待に至りては只菲才恨愧たるのみ、然しこの危局は短才無力を顧慮するを許さず直ちに挺身責命に從ふべきはもとよりの儀なるところ、實は我國內の情勢こそ更に重大なるもの有り不肖一日も內地を離るゝ能はざるのみならず、聯盟の性質と外交上これに絡つはる機微なる事情とに鑑み拙者ゼネバに赴くも却つて御期待に反する結果に終るべきは必定にこれあり、勞々余の愚憂瞬時も忘れ得ざる二萬滿鐵社員折角の御懇囑なるも御受け し難し、御諒承乞ふ、但し諸君は英米なり聯盟なりに顧慮する所なく意を安んじ正を踏んで恐れず忠勇なる我滿洲軍及び一般在滿同胞と同心戮力この際斷々乎として我權益の擁護と公明なる基礎的認識に即せる滿蒙事態の根本的是正と東亞全局の安定に向つて一途邁進せられんことを切に祈る

湯河原に於て　松岡洋右

井戸端會議

オヌマ生

◇裏長屋の「蛙」と異名をとつた叩き大工の嬶が持ち出した大きな井戸端會議、時々行詰つては祕密會議をおつ始める、それは黃色と絕對に混じらぬ白面の大概足と無頭の嬶連。

◇「オイ近頃仲間入りした、うり・・・・やかぼちやの蔓がこの際ちよん切られば今においら等の島を荒されるぞ」「今がいゝ潮時だ、正義もへちまもあるものか、寄つてたかつて踏みつぶせ」「いゝ氣味だやらせ〳〵、共倒れになるまでやらせろ」「議長ッ、もつとケシカケろ、後ろに俺が居るぞ！」……。

◇この內容を知つてか知らいでかそれにクソ眞面目に應答せねばならぬのがバカッ正直者の貧乏うり子さんだ。圖體の大きいとうなす・・・低能兒の叩き大工は、うく〳〵黃色仲間の墓穴を掘り始めてしまつた。お隣の「ひよろ長」うり子さん、こんな巻添へを喰はぬうちに、いゝ加減に度胸を決めてさつさと退き上げなさい、そしてこちらはこちらで茶話會でも催して第三段の策を議する腹を閃かそうではありませんか。さあく印度の聖者さんや、シャムのジャガ藷さん、フイリッピンの背べうたんさんさてはメキシコのサボテンさんメリケンインデアンの黒なす子さん、そろ〳〵おつぱじめませうよ。おまけに南京豆と大豆の飾りたてが、たんとありますよ。

◇次の井戸端會議が見ものだ、小田原評議か白と黃の岐れ目か、はたまたうりとかぼちやの當り年か、氣狂ひ「蛙」のたばさんをお隣りに持つた長屋こそ近所迷惑、皆さんしつかり賴みます

投書歡迎　五十行以內　中傷はさらず

中央卸賣市場と脫退組の荷受割合

蜜柑だけは脫退組が遙かに優勢を示す

卸賣人脫退後における中央卸賣市場と脫退組の荷受け割合は地物、山東物、その他の支那物について は脫退組が一指も染得ないので問題なく、臺灣バナナも一手販賣權を有する北支那青果株式會社が居殘つてゐるので論外であるが、內地物については從來紀州蜜柑にお いて脫退組七分、殘留組三分、その他の內地物蔬菜果物において互角の荷受け勢力だつたので、その推移は非常に注目されてゐたところ、脫退當日たる九月廿九日より十月廿九日に至る十一回の定期入港船につき調査すれば左の如くである(箇數)

日附	脫退組	殘留組
九月二十九日	六	三六
十月二日	三三	二三〇
同五日	五九	二三五
同八日	八五	四四二
同十一日	一〇四	三五六
同十三日	三八二	三一一
同十七日	二二九	三九四
同二十日	四四一	五〇九
同二十三日	四一三	五七一
同二十六日	三九八	七二八
同二十九日	四一九	六六九
合計	二、五六五	四、四八一

即ち殘留組の取扱ひ高は互角の勢力を遙かに凌駕して脫退組の殆ど倍額に近いといふ好成績振りを示してゐる、而して右は蜜柑を含んだ全體の數量につき蜜柑はどうかといへば左の如き數字を示し脫退組が遙かに優勢である

日附	脫退組	殘留組
九月二十九日	〇	六
十月二日	〇	五
同五日	〇	三
同八日	四	〇
同二十日	六	六
同二十三日	八	二五
同二十六日	六〇	一四
同二十九日	八三	八
合計	一七一	四四三

故仙石前滿鐵總裁の嚴かな追悼式

きのふ協和會館で執行

滿鐵の仙石前總裁追悼式は二日午後三時より協和會館において執行、大藏、竹中兩理事、各部次長以下社員傍系會社首腦者、大藏、藤根前理事等の社友會々員、塚本關東長官代理日下殖產課長その他官民多數列席し、修祓、獻饌、齋主祝詞奏の如くあつて內田總裁の式辭を大藏理事代讀し次いで社員會代表鹿野用度課長、社員會代表藤根前理事の弔辭朗讀あり玉串奉奠後竹中理事總裁に代つて挨拶し遺族よりの謝電を披露して四時閉式した

內田總裁式辭

本日前南滿洲鐵道株式會社總裁從三位勳一等仙石貢閣下の追悼式を擧行するに當り不肖謹みて英靈に白す

閣下は我國鐵道界卒に見るの傑才にして其の始めて鐵道の職に就かれたるは實に明治十四年の交なりとす、爾來鐵道權少技長遞信省鐵道技師、同鐵道技監に歷任、工學博士の學位を得、明治四十一年以來衆議院議員に選出せらるゝこと三回、大正三年鐵道院總裁の重職に任ぜられ政界に於て嶄然其の頭角を顯はし大正十三年鐵道大臣として臺閣に列し英邁嚴正の天資を以て國政に參與し大正十五年貴族院議員に任ぜらる、昭和四年七十有二の老齡を以て我社總裁の重任を負はれ其の歷練せる手腕と蘊蓄せる抱負とを以て社業に臨み一意綱紀の肅正を圖らるゝと共に會社諸施設の改廢を斷行し其他投資事業の擴張整備に鋭意心膽を碎かれたるも恰も深刻なる經濟界の不況急迫し、社業時に多艱ならんとするの時偶々閣下の痼疾は終に閣下をして起つ能はざるに至らしめたり、悼惜何ぞ堪へん

嗚呼閣下の一生は略鐵道事業を以て終始し國家に貢獻せられたる勳績の偉大なること其の至誠の人格と相俟ち赫々として永く靑史に垂る、閣下薨逝に際し位勳陞敍の光榮に浴せられたる亦宜なる哉、予不敏にして閣下の遺業を紹ぎ今や國難の渦中に投じて社業に盡瘁しつゝあり英靈冀くば我社を加護せられんことを、恭しく弔す

滿洲雜記（24）

藝山　隆一

殖えた大連の名所名物

それを結ぶ立派な周遊道路

昔ダルニーといつた時代の繪を見ると、どの山もこの山も、皆禿て赭土ばかりの色を見せてゐたと言ふに、今どこにそうした禿山が見えるだらうか、まるで熱帶の山を見るやうに松や楓、白樺や楊樹それに胡麻と蒸籠松、文字通りに皆鬱蒼と樹木が繁茂して居る。古い本には毛虫だらけの大連の山の松と書いてあるが、そら毛虫は少し位居るかも知れないが、海拉爾の赤松の移植まで成功して、海龍寺や凌水寺あたりまで出掛けずとも桃源臺の裏山へ行つても松茸が九月の中旬にはうじやく生えるやうになつた。植林の成功から王家店水源地下や、凌水寺川の鯰や鵜飼、また其あたりの鮎など昔の大連ッ兒の知らぬ名所名物は隨分殖えた。

そしてそうした山や谷は鶯が啼いて居る。滿洲の梅には鶯がつきものであつたが。それが鶺子や郭公も人家近く啼いて居る。

櫻は到る處に咲き飾るが若草山と麓とに一面となり、金比羅山から春日池、老虎灘公園、聖德公園、平家店、星ケ浦、旅順、金州方面、若し四月の末から五月初めへかけて飛の上から眺めたら、大連は花に埋まつて居るやうだ。

◇

白路とは自動車周遊道路の事だが、此白路は山から山へ、溪を渡り海岸を過ぎて居る。皆コンクリートの大道路で、假に滿橋を出て見ると自は兒子溝から崖下に大連港を眺めつゝ、黃白嘴から老虎灘に出て、靜浦の外濱から傅家莊崖上に出て、漁村を過ぎて又海を下にしつゝ病院莊の山の中腹より天の川海濱に下りて星ケ浦、小平島から旅順に入り、黃金山の中腹より港口の上高く架けられた大花門を渡つて老虎尾牛島を過ぎ、老鐵山の麓を迂回して年頭莊、八双艇、營城子より夏家河子、金州を過ぎ、大和尙山を一周して小蛾子に出て、大孤山より柳樹屯遊園地を過ぎて牛島を一周し、再び大連に歸着する循環道路を第一として其左右に出入する道路網及びこれに面して建られた人家、ドライヴ好きな市人をすつかり滿足させて居る。

◇

自由國となつて主要々塞地以外はすつかり之を取除けてしまつた昔大和尙山の奇峰も、尾ケ浦の勝景も家づとにとの思ひより撮つた寫眞も裁きを受ければならなかつた。大連の人達の繁榮策を講じてゐる居る一方にかうした不備もあつたそして警察署や憲兵屯所へ行つた外來客は、大連などへ二度と行くな上海あたりで惡評を放つてるたものだ。

處が今はそうした事は一つもない、黃金山の恰好が海から見たものは何ともいへないといつてパチリ！とコダックのシャッターに觸れて、それを山上の衞兵が双眼鏡で見てゐても素知らぬ顏をしてゐる。それも其筈だ、いくら外部の寫眞をとつたて何の役に立たう？ 頭のいゝ人達は寫眞でとるやうなへまはせぬ、目から頭へ入れてそれが手の先のペンのインクが紙の上へ形を殘すやうなことをして、寫眞で見えぬ處まで見て居るのである。

◇

一方殘された主要要塞は今は飛で守られて居る。飛で要塞を偵察に來る敵飛に對して山上の飛は隼のやうに飛んで行く。飛の爆音が殆ど聞こえぬ位になつた此頃、もし夜襲でもやられたら大變だ、これに備へるサーチライトは天空の底までも回轉しつゝ射るやうに其輝きを投げ出して居るが、夜襲の飛の外部も兩翼にも反射鏡が取付けてあるので、もし地上のサーチライトが飛を照すとその反射によつて地上がありくと見えるのである。

一方夜間偵察の飛は、暗夜でも地上の物體が機上から見える望遠鏡を備へ付けて居る。それは赤外光線の利用で、無論日中でも八倍鏡が十六倍鏡力を示すに至つたものであるが、夜間は地上が澱ばんやり見える處へ用意の僞線を照下せしめて些少の電光で地上のものは寫眞となつて現はれるのである。

北鮮開發に力を注ぐ

鮮鐵局建設改良

【京城一日發】朝鮮鐵道局における七年度建設改良線は不況による收入減から建設費の一般豫算線入等の影響により南線（慶全鐵道—南原晉州間）の建設は已むなく繰延べ本府の北鮮開發方針に基き北線は大體既定方針により左の如く建設改良の豫定である

▲新線建設

一、惠山線の一部（吉州—合水間）營業開始は八年度、全線完成は十二年度の豫定

一、滿浦線（順川—泉洞間三二キロ）營業開始は七年度、全線開通は十三年度の豫定

▲繼續工事線

一、平元線（東部、高原—城內里間西部、長林—破邑間の一部を建設）開通は十四年度の豫定

一、東海北部線（通川—高城間五〇キロ）全線完成十三年定

▲改良建設

一、圖們線（穩城—豐利間一一キロ）全線開通八年度の豫定にして來年度における新線の完成豫定は約九三キロとなり昨年度の一四二キロに比較するときは大なる減少を示すが之は收入減に對する豫算關係の影響を幾分豫想してのことなるは勿論北鮮山岳地帶に於ける工事の難、從つて建設費に對する完成率の減少に起因せるものである

滿鐵正副總裁首相らを招待

【東京特電二日發】滿鐵正副總裁は五日正午麻布狸穴の社宅に於て若槻首相ほか各閣僚政務官などを招待午餐會を開く筈である

宇垣朝鮮總督

【東京二日發】東上の途次宮島に立寄つた宇垣朝鮮總督は更に辨天島に立寄り三日午後四時五十五分東京驛着上京する事になつた

海軍軍務局長更迭

【東京二日發】海軍省軍務局長更迭は明春開かれる軍縮會議準備も一段落を遂げたので來る十二月一日の定期進級に先立ち二日左の如く發令されたが堀少將は來月一日艦隊司令官に補せられる筈

補海軍軍令部出仕　海軍少將　堀　悌吉
補海軍省軍務局長　海軍少將　豐田貞次郎

はるびん丸船客

【門司特電二日發】五日大連入港豫定のはるびん丸主なる船客左の如し

大連市長小川順之助、滿鐵車務課木村知彥、滿鐵社員種野信太郎、三菱社員北川保、進和商會主高田友吉、雜誌祖國主幹北吉、門司稅關監視筒井省我氏

人事

▲酒井清兵衞氏（滿鐵々道部庶務課長）故加藤謙治氏市民葬參列のため二日赴營即日歸連の筈
▲桑原利英氏（滿鐵社員）二日入港奉天丸にて歸連
▲武田胤雄氏（同）同上
▲阿部勇氏（同）同上

大觀小觀

南京政府は國際聯盟の空氣を支那援助と獨りぎめにして居るが必しもさうでない事は大觀小觀子が指摘しておいた▲支那兵關界附近に集中するは不穩、聯盟理事會の本旨に反すとドラモンド氏からお目玉を喰ふ、大觀小觀子の意味が分つたか▲其筋から早速在滿日本人保護辦法を制定し接收委員を任命し早くも日本に向つて撤兵の要求を出した▲勿論日本政府は一言の下にはね返した、日本は撤兵しないといふのではない、十六日までに撤兵の義務を負うては居ないといふのだ▲だから支那の出方次第では十六日以前にでも撤兵するのだ、此の意味をハッキリと認知するがよい▲安福派の段祺瑞擁立滿洲獨立運動が擡頭した、老段もいろんな所に擔ぎ出される▲段でも誰でもよいが、滿洲は兎も角も、支那とは異つた處、滿洲在住者の滿洲であるといふ事をハッキリさせる事が第一義の問題。

本日畫報を添ふ

市況（二日）

株式

內地株保合　當市不變

株式後場は內地主力株の保合を眺めて變らず閑散

◇延取引(單位十錢)・・・後場

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	八一	八三	八一	八三
新豆	一二七	一二七	一二七	一二七
鈔新	―	―	―	―
錢新	―	―	―	―
大新	―	―	―	―
東新	一〇四四	一〇四九	一〇四四	一〇四九
鐘新	―	―	―	―

特產

買氣添はず　無味閑散

後場の定期は依然として人氣引立たず大豆は弱保合豆粕も又弱含を呈し豆油は不申高粱は軟調を辿り閑散裡に大引した

◇定期後場(銀建)

▲大豆(弱保合)單位厘

▲豆粕(弱含)單位厘

▲普通大豆　出來不申

錢鈔

標金保合　當市變らず

上海標金の保合を傳へて當市變らず

◇定期後場(單位錢)

◇現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	四九一〇	一一三五	二二九〇
二時半	四九三〇	一一三〇	二三〇〇
三時半	四九三〇	一一三〇	二三〇〇

出來高(銀對金)一萬四千圓　(銀對洋)一萬八千圓

商品

麻袋保合　綿糸睨り

大阪三品後場は睨りを傳へたるも當市見送り麻袋は氣配變らず

奧地市況

▲奉天　票　一二一、〇〇
▲奉天大洋　現物　五〇、四〇　先限　二〇〇、八〇　二〇〇、五〇
▲開原大洋　五〇、四〇
▲安東鎮平銀　六八二　六八一
▲哈爾濱大洋　三四、六〇　三四、五〇
▲哈爾濱大豆　十一月　九四七五　九四二五
▲哈爾濱小麥　九三〇〇　九二五〇
▲哈爾濱　十二月　一、四〇七五　一、四〇七五　一月　一、四三〇〇　一、四三二五

市場電報

神戶特產　大豆現物　三八〇

東京株式／大阪株式／大阪期米／神戶期米／大阪綿糸

商店内文字合懸賞集

規定

一、各商店の廣告中に文字又は■字が■みります之れを綴合すと一つの文句と成ります
二、用紙はハガキにて一人一枚に限る
三、締切は昭和六年十一月二十日
四、發表は同十二月五日

賞品

一等　萬年筆　一本宛　五名
二等　組合文房具　一揃宛　十名
四等　シャアプペンシル　一本宛　二十名
五等　雜記帖　二冊宛　一百名

行進の歌聲高らかに 旗振り翳して市中を練る
小中學生・團體・一般の長蛇の列
けふ華かに戸外デーの催し

健康第一戸外へ戸外へ

家庭

澄切つた紺碧の空に菊の香り高いこの明治節の佳き日を卜して大連民政署、滿鐵、市役所の共同主催に係る第一回の戸外デーは華々しく行はれやうとしてゐます。顧ふに約半年の間、二重窓と煖房の濁氣のうちに不健康な蟄居生活に陥り易い在滿の人々に、清新な大氣と紫外線に親む習慣を植付けやうとするこの企てに對しその成功を祈る次第であります、今日の各所に於ける催しは次の通りです

映畫會（入場無料）
▲午後六時半より　協和會館にて
▲午後七時より　大正小學校にて

旗行列
▲午後一時より　各團體及一般の旗行列
▲午前十時より午後一時までの間各小學校、公學堂兒童並に父兄は各校通學區域内を行進、中等學校生徒は大連神社まで行進

なほわが滿日婦人團でも滿腔の賛意を表して今日の戸外デー行進に參加することにいたしました。行進は午後一時中央公園内

忠靈塔前を出發し若狹町、西廣場、大山通、大廣場を經て大連神社に到着解散の豫定です すでに行進歌をおぼえられた方は勿論、未だ練習されない團員の方々もふるつて御參加あるやう、歌詞も曲もごく平易にすぐつけてうたへますからなるべく多數お誘ひ合せのうへお參加下さい、なほ他の團體も一しよですから少くとも定刻約十分前迄に忠靈塔前の滿洲日報社旗の下に御參集願ひます、行進は約一時間の豫定ですから御子樣御同伴を歡迎します

「けふは戸外デー」

滿洲に血色不良の 虚弱者がなぜ多い？
健康第一だ戸外へ戸外へ
滿鐵理事 大森吉五郎

國家も 個人も、健全なる身體を基礎とする事は、今更申す迄もありませんが、我日本全國から見ましても、又滿洲のみを見ましても、此點に於て悲觀すべき現狀であります、殊に在滿邦人には病弱にして血色の不良なる者が多く、呼吸器病者の如きも、著るしく高率である事は誠に遺憾とする處であります、殊に憂慮に堪えませんのは少年及青年、即ち他日滿洲の天地に活躍すべき吾々の二世三世の體格が概して狹長に偏し、體質薄弱で、諸種疾病に對する抵抗力に乏しく、結核罹患の虞ある虚弱兒童の少からぬ事でありまして、到底此儘に放て置く譯に行かないのであります、殊に今回の如き時局に直面しましては、健康の尊さと健康増進運動の必要が一層痛切に感ぜられる次第であります 而して吾々の常識より見るも、各專門家の意見に徴しまするも、滿洲の氣候風土は決して不良でなく殊に關東州内の如きは、内地以上の

健康地 と申してよいのであります、寒いと言ひましても、瑞西、或は北米、北歐等の嚴寒の療養地に於て、結核病がよく全治する事實に徴して、寒氣その物が呼吸器疾患の多い原因でない事は明かであります、しかのみならず快晴日數が非常に多く、東京に比して二倍に達する如き事や、日照時間の長い事、紫外線の豐富である事、空氣が乾燥して蒸し暑い日の殆どない事等、内地に比して遙かに勝る點がありまするのに、滿洲に血色不良の虚弱者が多く、且呼吸器病者の非常に多いといふのは是全く氣候風土其の物の直接結果ではなく、これに善處せぬ爲と言はねばなりません、即ち氣候風土に順應する根本方針が誤つてたり、生活態樣が合理化されて居ないといふ、人爲的缺陷が原因であると信じます、具體的に言へば徒らに寒氣を恐れて、半歳に近い間硝子の二重窓を閉ち、蒸し暑く又塵埃の多い室内に閉ちこもり、健康に缺くべからざる新鮮の空氣や紫外線の恩惠に浴しませんから、病弱になるのが寧ろ當然でありまして、殊に婦人と乳兒、或は學齡前の兒童に於て、その害が甚だしいのであります、從つて先般滿鐵に於て開催致しました兒童生徒保健調査會に於きましても、戸外生活獎勵の急務なることを認めて、直に其の

趣旨の 徹底を期しつゝあるのでありまするが、獨り兒童生徒のみならず、在滿邦人全部が此趣旨を體し、努めて戸外に出で、或は換氣の良好を圖ることを勵行し、日々大氣と日光とに親む樣に習慣づける事を切望いたします、幸ひにして全滿邦人諸君の御共鳴によりまして、此計畫が力強く勵行いたされますならば、健康増進乃至呼吸器病豫防上の效果の顯著なるべき事は、一點の疑ひを容れませんが故に「健康第一戸外へ」の標語の下に、戸外生活獎勵の計畫を立て、今日は其の宣傳のため戸外デーを施行いたします、就きましては、諸君の熱心なる御參加を希望いたす次第でありまするが、然し單に一二回の戸外進出のみによつて、所期の目的を達成致し難い事は申す迄もありませんから全冬季を通じ、舊來の溫暖蟄居の惡習を打破し、老幼男女舉つて、日々少時間なりとも戸外に出づる樣に、又成るべく窓を開き換氣を計る樣にと、諸君の

御家庭 は勿論、御關係事業の方面に置きましても、特に御考慮を頂き、努めてこの目的の貫徹に御盡力下さる事を切に希望いたします【寫眞は大森滿鐵理事】

日光と大氣の偉力に就て
滿鐵囑託醫學博士 遠藤繁清

世界文明の發祥地といはれるエヂプトに於ては非常に太陽を崇拜し且つ日光に親んだもので、從つてエヂプト人の頭の骨は非常に堅かつたのみならず「ハゲ」の少いことエヂプト人の右に出づる民族は他にない、之に反してペルシヤ人の頭の骨は

非常に もろかつたと云ふ事であります、それはエヂプトと反對に蟄居主義でしかもチアラ帽を被つて居たからだと申します。ギリシヤでも二千四百年前に生れた醫聖ヒポクラテスが既に日光療法を用ひたといふ記録があります ローマ時代にも日光が非常に尊重され大概の家の屋上に日光浴室が有つたさうであります、又伊太利には昔から「日光の這入る家には醫者がはいらぬ」といふ諺がある樣な次第で、人類の健康に日光の大切なことは古代から知られて居つたのですが、十八世紀の末から愈よく科學的に研究されて、種々の病氣の治療或は豫防に日光療法或は人工太陽燈等が盛に使用される樣になつた事は御承知の通りであります、日光療法の最も效果のある病氣は佝僂病です、之は背の發育が惡く鳩胸漏斗胸になり背骨や足が曲つたり、齒の質がもろかつたりする慢性病ですが、之は肝油等を與ふる外日光療法を行へば著效があります、又之を豫防するにも

日光が 是非必要です、佝僂病は滿洲の小兒に澤山あります冬の蟄居が主な原因です、貧血、外傷、濕疹、骨折等も日光がよくきゝます、結核患者にも戸外の日光と大氣に親ませる事が肝要です日光のよく當らぬ室では治り方が惡いのです、空氣に就きましては先づ換氣の惡い室に居ると恐るべき害のある事を御話いたしませう嘗てカルカッタで英國人が百數十名要塞の一室に監禁され一晩の中に殆ど全部死亡した事があります日本風の隙間だらけの木造家屋では、自然換氣がよいため害が割に少いのでありますが

滿洲の 樣な家屋で密閉しては日本家屋の六分の一内外しか換氣しません、從つて閉ちた室に人間が居ると云ふ事だけでも有害でありますから、其上に火鉢等使つたら益々有害で、火を入れたまゝ窓を閉ちて寢る樣なことをすれば炭酸ガスや一酸化炭素の爲に命を取られる事さへあります。吾々が健康を保つには新鮮の空氣があまり溫かすぎず、濕氣が多過ぎず又幾分空氣の動きのある事が必要とします、蒸し暑くて動かない空氣は一番惡いのです、それ故室を閉ち切つて溫度を七十度以上にもしたり、濕氣を無茶に多くして蒸し暑くし、單衣でなければ居れぬ樣な事をするのは非常に有害です、日光と大氣に親む事と家の換氣をよくする事は結核患者の治療にも非常に大切の事でありますが、平素から此主義の生活をすれば體質が善くなり

抵抗力 が強くなりますから結核の發病をも防ぎ、血色等もよくなります。從つて今回の戸外デーを機會とし在滿邦人一齊に今後努めて大氣生活主義を實行いたしますならば滿洲全體として一般の健康増進となり、結核患者の減少ともなる事と信じます（寫眞は遠藤博士）

雷太郎物語（1）
まさもと作　河野久畫

（一）昔或田舍に兄弟もない子供もない一人ぼつちの百姓がありました。

（二）百姓は至つて呑氣なたちで、寢たい時にはいつでも寢るし食ひたい時にはいつでも食べてゐました。

（三）或日一人でぶら〳〵と鍬をかついで田圃へ行きました。

（四）さあ仕事を始めやうとした時、白い雹の粒がバラ〳〵。「こりや大變だ」百姓は又鍬をかついでそばにあつた大きな木の下へ走つて行きました。

ピクニック用 料理獻立
大連神明高等女學校教諭 ―濱田トリ―

獻立 御飯はお結び胡麻ふりがけとしたいと思ひます (1)甘鯛若草燒(2)海老マヨネーズソースかけ(3)コロッケー(4)松茸ふくめ煮(5)牛蒡ふくめ煮、青海苔まぶし(6)黒豆(7)奈良漬

材料は 五人前といたします (1)甘鯛五切、鹽、味醂、酒少々(2)海老五尾、玉黄一ケ、鹽、胡椒、西洋辛子、西洋酢、サラダ油、セリー(3)上挽肉五十匁、ジャガ芋百五十匁、ハム二切、松茸二本、玉子二ケ、鹽、胡椒、パン粉、メリケン粉、揚油(4)松茸五本、煮出、味醂、醬油、味の素、砂糖少々(5)牛蒡二本、前同樣、粉青海苔(6)黒豆一合、酒、砂糖、鹽、醬油(7)奈良漬十切

これで材料費は一人前三十五錢でございます、尤も調味品は別でございます。

調理法 でございますが、別に新しいものでもございませんが御參考までに認めいたして居ります仕方を申上げます。

(1)甘鯛に薄鹽をいたしまして三時間程して燒きます、味醂三、酒七の割合のものを作りまして二三回つけて燒きます。

(2)海老は尾だけ殘して皮を取り背わたを取り背に縦に二三分の切目を入れてマヨネーズソースを入れます マヨネーズソースの作り方 玉黄に鹽、西洋辛子に茶匙一ツづつ、胡椒は茶匙に半分位を入れて泡立にてよく混ぜ、油と酢とを交互に少々づつ入れます

(3)挽肉は煎つて置きます、ジャガ芋は茹で粉なきやうに水氣のないものとして置きます、ハムは細切、松茸は小さく切りて薄味をつけ四品の中に玉子一ケ、鹽茶匙一、胡椒二つまみを入れてよく混ぜ、一人前二ケあてに分けて丸め、メリケン粉、玉子、パン粉をつけてからサッと揚げます、長く油の中に入れて置きますと割れてグチャ〳〵になります コロッケーは肉とジャガ芋の割合は前に申上げました五十匁と百五十匁が恰度よいやうに思はれます

(4)松茸は五分丈位のぶつ切にいたします、煮出で香のなくならぬ程度迄煮まして味醂、醬油、味の素で砂糖をほんの少々入れましてふつくり煮ます

(5)牛蒡を一寸二三分に切り煮出で充分煮て松茸同樣の味付をし粉青海苔をまぶします

(6)黒豆は充分に柔になる汲水をたつぷり入れ煮まして酒を盃一二杯入れて煮、暫くして砂糖を入れ一度煮立たせ其のまゝ晩から朝迄置きます、朝火にかけ煮立たせ醬油、鹽を入れます（鹽氣が入りましてからは餘り永く煮ない方がよいやうでございます

健康第一　戸外デー

廣告案文字組懸賞募

此頁にある廣告は何れも大連で代表的信用ある著名な會社、商店で御座います、皆さんへ御紹介すると共に、面白い懸賞を募集致します、奮つて御解答下さい

一等　ハンドカメラ　一名

（正解者中より抽籤にて左の賞品を進呈します）

（ケ）
優秀品の滿積
最新の柄
破格の提供
大連市浪速町
伊藤呉服店

（ダ）
皆さん戸外の運動には
必ず帽子を
帽子は連鎖街の帽子專門店の西野で
西野は自家製造の實用本位、責任ある品があなたをおまちしています、
大連市連鎖街銀座通り
西野製帽店
電話二二一五八番

（○）
男は方針
女はミシン
モンドロスミシン
特價金八拾圓
モンドロスミシン滿洲代理店
大連常盤橋
河島ミシン店
電話六六八四番

（○）
狩獵、釣、遠足時の糧のお準備
宅の店
晩秋の小宴、燈下の讀書に倦んだ時のお飲物

（ン）
戸外デーのお伴に
九ミリ半小型活動寫眞機
パテーベビーを！
僅か三十圓の器械で活動寫眞が完全に撮影出來る
―生フイルムは一卷八十錢―
手廻用カメラ　三十圓
モートカメラ　F3.5　八十五圓
キード映寫機（電球コード付）　二十七圓
σ2型映寫機　五十八圓
西通九三　シネサービス
連鎖街銀座通　森洋行
西通三五　木村洋行
浪速町三丁目　櫻村洋行

（○）
解熱鎮痛新劑
アスフエチン
（効能）本劑は流行性感冒、肺炎、肋膜炎、急性ロイマチス等より生ずる發熱に對し不良の副作用なく速に解熱す。亦關節炎並に筋ロイマチス、神經痛、偏頭痛、齒痛等の消炎鎮痛劑として確實に奏効す。
（定價）二十錠入　金四十錢
（全滿著名藥店にあり）
發賣元　大連市浪速町一四七番地　日本賣藥株式會社

（ユ）
健康第一・外へ外へ………
へ又河へ又河は文注の御みそ
河又みそ
急にお寒くなりました。朝夕のお味噌しるには、味が自慢の河又みそを御愛用のほど御願ひ申し上げます。
多少にかゝはらず、御電話次第にお届け致します。
信濃町一〇七　河又商店　電話四四六六・四九三〇番
沙河口霞町三七　河又支店　電話九五〇八番

（メ）
快食あり
快浴あり
戸外も愉快なしぐさ
南滿洲瓦斯株式會社

創業明治三十八年
名物にうまいものあり
林ほりの羊羹
大連
林洋行菓舖
本店　大山通　電話五一〇九番
南店　青雲臺　電話八八二四番
西店　聖德街　電話九八八八番

戸外デー
お踊りには………
ドミノ喫茶店へ
大連市常盤橋滿電バス・トナリ

（ギ）
Brunswick
ブランスウヰツク
ソノラ
直輸入商
田中蓄音器店
電話七八四二番
小賣部　電話二一四一五番

（ツ）
浪花名し
電話二七四・六五六六番
大連

（ウ）
FRY'S LION COCOA
英國製
フライのココア
定價　半ポンド三十五錢　四半ポンド二十錢
無料進呈
此廣告を切抜き二錢切手封入御送附の方へ試用罐無料進呈します
大連市伊勢町二〇英國カドベリ・フライ輸出會社出張所

（チ）
新柄銘仙豐富
產地直賣
大連市イワキ町
ちゝぬや
電話六三九二番

（ノ）
冬の運動用具と服裝の御用命は
玉澤へ
大連市連鎖街京極通り
電話二二二三七

（○）
戸外に身輕の洋裝で
婦人オーバー
學生用オーバー
兒童用オーバー
大賣出し
連鎖街銀座通
中山婦人服店
電話二二二四九番

約四百の兵匪團 飯田中隊と交戰
死體七五、斃馬八〇を殘して敗走 敗殘將校が指揮す

開原守備隊の飯田中隊は兵匪馬仲河驛を襲ふとの急報により二日午前出動、馬仲河西南一里半を距る五道溝において約四百の乘馬兵匪と交戰、敵は死體七十五個、斃馬八十頭を遺棄潰走したが、重輕傷者多數ある見込で、我軍は兵一名輕傷を負ふたのみである、同兵匪團は東北邊防自衛團第七大隊と記せる旗幟を持ち敗殘將校が指揮する千五百名の兵を擁する兵匪團で團長も戰死したと傳へられてゐる【開原電話】

開原驛西方の村落を燒打
數百名の兵匪現はれ 避難民で開原大混雜

二日午前十一時開原驛を西に距る二支里の村落に數百名の兵匪現はれ同村を燒打し掠奪を開始したがそれがため附屬地に避難し來る者一萬五千に達し附屬地は大混雜を呈してゐる【開原電話】

數百の兵匪 北寧線列車襲擊
强奪を擅にす

二日撫順四時北寧鐵路百七號列車が柳河溝附近に差かゝるや約五、六百名の兵匪來襲し先づ機關手と車掌を威嚇して一空車內に閉ちこめ、續いて各車內の旅客を脅迫し一物も殘さず强奪し去つた【奉天電話】

遼中を占領 縣內を橫行

大民屯は既に大部分敗殘兵のため掠奪され、村內の商店はいづれも閉店し女子十歲より七十歲までは何れも凌辱されてゐる有樣であるが、又遼中縣には一萬の敗殘兵あり、赤義軍と稱し赤旗を揭げ、村落に入れば村內の武器を奪ひ更に十六歲より三十歲までの壯丁を連行して行つた、目下遼中は敗殘兵の爲に占領されてゐる有樣で晝間は飛行機の來襲を恐れ、便服に着變へ、夜は軍服にて橫行してゐるので部落民は戰々兢々としてゐる【奉天電話】

鹽澤司令官

【上海二日發】遣外艦隊司令官鹽[illegible]

長江諸都市 邦人大會 上海で開催

【上海一日發】長江沿岸の十五都市の日本人聯合會は一日午後二時開會々衆四千名左の宣言決議をなした

日支兩國の福祉を增進するため日本は斷乎として暴戾なる支那[illegible]

旅順駐屯部隊に 聖旨令旨を傳達
きのふ川岸侍從武官

在滿部隊慰問の爲め御差遣の侍從武官川岸文三郎少將は遠藤副官同有富關東軍副官の東道にて二日午前八時大連ヤマトホテル發赴旅、同九時旅順重砲兵大隊前にて大谷要塞司令官ほか在旅各部隊代表者並に塚本關東長官以下官民代表の盛なる出迎へを受けて直に營內に入り約二十分間にわたり留守隊員一同に對し聖旨令旨を傳達し次いで步兵第三十聯隊、要塞司令部、衞戍病院、關東軍留守司令部等にて同樣傳達を行ひ正午ヤマトホテルにて午餐の後、一時より白玉山に參拜し同五十分關東廳に塚本長官を訪問約二十分にして再びホテルに引返したが、夜は六時より官邸に於て大谷要塞司令官、高野軍司令部附、鈴木海軍無線電信所長その他と共に晚餐會に列席しホテルに一泊した、三日午前七時三十分自動車にて赴連ばいかる丸にて歸國の筈

便衣隊頻りに活動 奉天に被害續出す
兵工廠から武器奪取を企て 放火、電線切斷頻々

奉天省城に便衣隊多數潛入し機會を狙つて活動せんとしてゐることは既報の如くであるが二日午前一時頃城內兵工廠內にある貨車に怪支那人二、三名潛入し武器を持ち出さんとしたのを吾兵が發見し射擊したが、何れも淡闇に姿を消した、尙彼等は小銃六挺、自動式小銃一挺を遺棄してゐたと、又一日午前五時頃北大營東南方無線電信內の一棟を燒失したが、便衣隊の放火らしく、其他去る三十、三十一兩日に亘り奉天で電線二ケ所を切斷したと【奉天電話】

けふは戶外デー――きのふ最後の行進歌練習

先生たちの 衞生講習會
大連彌生高女で

關東廳學務課では州內兒童の冬期衞生乃至はかれて病弱兒童の多きに鑑みこれが保健養護の一助として今回左の如く州內初中等學校職員の衞生講習會を大連彌生高女講堂に於て開催することゝした

▲七日午後一時より三時間兒童の結核に就て、遠藤繁清氏

▲十四日同上、兒童の傳染病に就て、豐田太郎氏

▲十五日午前九時より各二時間「口腔衞生に就て」日下卓郎氏「眼の衞生に就て」三根辰一氏「耳の衞生に就て」澤田捨三氏

▲廿二日午前九時より二時間 學校の換氣法」尾崎吉助氏「兒童の榮養に就て」四時間、紫藤貞一郞氏

[illegible]な膺懲すべし、又治安解決は日支直接交涉に依るべく歐米その他無理解なる容喙は絕對に排斥す

日本新記錄の續出
女子、青年團の活躍も目覺まし

【東京一日發】神宮體育大會第六日決勝左の如し

▲女子三段跳(決勝) 一、河本千萬(津山高女)十一米、二、林十米九六、三、高田十米六六、四、小野十米六二

▲青年團一萬米(決勝) 一、磯植須佐(神奈川)三十三分十七秒六、二、(和歌山)三十三分三十五秒六、三、三上(北海道)三十三分四十二秒、四、田中(長野)以下略、得點、神奈川七、和歌山五北海道四、長野三、埼玉二、岡山一

▲滑艇スカール決勝 ジュニアー全日本選手權(千米下航微風順調)山內(關東)四分二十秒

▲女子全日本決勝 岩下(關東)四分五十九秒(關西奪權)

▲獨漕ジュニアー全日本決勝(二千米コンディション同前)石井(關東)八分八秒二

▲固定席オープン決勝 橫濱高工九分三秒

▲女子庭球シングルス決勝 ○小林(名古屋)―林(小石川)

▲男子庭球ジュニアーシングルス決勝

一、住吉(早大)三六―一五・一五

二、黑田(慶應)三、劉(朝鮮)

▲十種競技 一、齋(常盤生命)六〇九〇・一五

二、長澤。三、佐々木

▲青年團百米 一、山田(鹿兒島)十秒九(青年團新記錄)

二、草野(福島)三、鈴木(宮城)

▲青年團四百米 一、渡邊(福岡)五十一秒四(青年團新記錄)

一、佐藤(福島)五十一秒四(青年團新記錄)

二、勝石(北海道)

▲青年團千五百米 一、竹內(青森)四分十六秒六

二、後藤(北海道)三、古川(埼玉)

▲八百米リレー決勝 一、京都第一商業(澤村、今井竹內、菊田)一分三十六秒

二、靜岡商。三、學習院

▲女子圓盤決勝 一、石津光枝(山中高女)三十四米三二(日本新記錄)

二、太田よれ。三、篠田豐子

▲庭球決勝 男子シングルス 林(早大)(七―五、六―一、六―四)後藤(早大)

男子ダブルス 山田、三上(慶應)(四―六、六―四、六―二、五―三、六―三)平井、森田(慶應)

▲青年團八百米リレー 一、鹿兒島(岩切、中越、崎園山次)一分三十二秒六(青年團新記錄)

▲青年團走幅跳 二、北海道。三、山形

▲庭球ジュニアーダブルス決勝 ○伊達田(立敎)北城(お茶水)―山川(慶應)兄弟 ○伊達田(立敎)

▲五種競技

神宮體育大會(第六日の決勝成績)

一、三谷貞一郎(廣島)七米〇七(青年團新記錄)

二、淺村忠治。三、竹內登清

▲女子走高跳 一、廣橋百合子(羽咋高女)一米四六

一、野口清子(愛知淑德)一米四六

二、埴原直子(名古屋高女)一米

▲走高跳 一、高田靜雄(廣島)十三米四〇

二、青野照男(早大)三、腰田大助(文理大)

▲走高跳 一、木村一男(早大)一米九四

二、武內友秋(法政)三、室谷道夫(北海道學生)

▲現役軍人劍道決勝 ○外城(工科學校)―小平―組田(士官學校)

四三 (以上日本新記錄で)

▲一般ハンマー 一、長尾格次(明大)四十六米四二、落合正義(明大)三、古川一郎(明大)

▲一般一萬米 一、津田晴一郎(常盤生命)三十二分〇秒四(日本新記錄)

二、米田隆吉(小樽高商出)三、工藤野(官吏)

▲一般砲丸

三井銀行 襲はる
社民黨社會改善同盟員に

【東京特電二日發】二日午後數十名の一團が三越眞向ひの三井銀行へ殺到し「國民生活を脅威する弗買に狂奔する金狗の牙城を粉碎せよ」とか「三井財閥を膺懲せよ」等と印刷ビラを撒布しつゝ重役に面會を强要、構內一階の事務所を取圍んで勞働歌や革命歌を高唱、三井財閥攻擊演說を始めたが、急報を聞いて驅つけた立花署長の引率する堀留署の警官隊と衝突二十六名を檢束した、取調べの結果この襲擊隊は川崎市會議員佐山某、辯護士佐藤某等をリーダーとする社民黨の社會改善同盟員で二十餘名は逃走目下警視廳で搜査中

神宮體育大會で 審判員の大失態
一廻り多く走らせて 出鱈目なタイムを發表

【東京特電二日發】神宮體育大會第六日の一日行はれた青年團一萬米突決勝で決勝審判員達の過ちから出場選手全部に二十五回トラックを走ればよいのを二十六回走らせ然も其のタイムをいゝ加減に發表すると云ふ近來にない大失態を演じた卽ちレース終了後タイムキーパー連が集つて時計を見た處、相當立派なタイムと思つたのに三十四分二十二秒と云ふ意外に悪い記錄が現はれた一同は不審に思ひ一回餘計に走らせた事實に氣がつき審判員協議の結果三十三分十七秒六のタイムを發表した

中等選拔野球

5A―0 廣陵快勝 對中京商業戰

【東京二日發】中等學校選拔野球中京商業對廣陵中學は中京先攻にて開始、五A對〇で廣陵中學勝つ

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
中京	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廣陵	0	3	1	0	0	1	0	0	A	5A

2A―1 廣商捷つ 對松山商業戰

【東京二日發】中等野球松山商業對廣島商業戰は松山商業先攻にて開始、遂に補回戰十二回戰を演じ結局二A對一で廣島商業勝つ、得點は

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
松商	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
廣商	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	A	2A

なほ三日は廣陵中學と廣島商業で優勝戰を行ふと

長崎地方に 强震
震源は日向灘か

【長崎二日發】長崎地方では午後七時二分水平動の地震あり震動一分半に亘り近年に無い强震とて市民は一齊に戶外に飛び出した、今邇未明熊本、島原方面にも相當强き地震あり震源地は日向灘といは[illegible]

人間癩菌の純粹培養に成功

【大阪二日發】木下杢太郎のペンネームで文壇に有名な東北帝大教授太田正雄博士は當地に開催の日本學術協會大會で人間癩菌の培養に關し博士十數年間の癩研究結果を發表することゝなつた右は人間癩菌の純粹培養に始めて成功したもので癩治療上に一大光明を與へた

佐鄉屋は殺人罪
きのふ第一回公判

【東京二日發】濱口前首相を擊つた佐鄉屋及松本にかゝる殺人未遂同幇助事件第一回公判は本日午前十時半より開始されたが檢事は佐鄉屋は殺人未遂、同幇助になつてゐるが濱口氏は佐鄉屋の與へた傷が原となつて死去したるため殺人罪、同幇助罪として審理を進めると論告し佐鄉屋も承認し今後は佐鄉屋にかゝる審理は殺人罪として取扱はれることゝなつた

オリムピック 民間馬術選手

【東京二日發】オリムピック馬術選手民間より左の二名決定した 山本盛重、川崎次郎

荒木巡查部長 遺骨大連着

公主嶺に於て名譽の殉職を遂げた鏡子高警察署勤務巡查部長荒木嘉雄氏の遺骨は二日午後五時着列車で來連、三日出帆の定期船で鄕里へ歸る筈

大連市民 體育ボール大會
午前十時―大連運動場

國策談話會

大連職業學校主催の國策談話會は二日午後三時半より工專講堂で催され、高柳中將は「時局に對する諸觀」岩井少將は「今後如何に處すべきや」と題してそれぞれ講演をなし終つて座談會に移つて盛會裡に六時閉會した

青聯の激勵電

明治節當日東京に於ては都下三萬餘人の中等學生聯合團體が現下の滿蒙危局に鑑み、代々木練兵場に於て大分列式を擧行することゝなつたが滿洲青年聯盟本部では右團體宛二日激勵の電報を打電した

船客行方不明
航海中投身か

二日早朝天津より入港せる日滿汽船康山丸船長山崎彥吉氏より當地水上署への報告によると同船三等船客浙江省黃慶俠(二三)は天津より乘船一日午後十時より二日未明の間に行方を晦ましたが航海中[illegible]

排日ビラ、ポスター展終る

約三百點の支那の排日宣傳物を集めた本社の排日ビラ、ポスター展は時局から市民の非常な注意をひき開期の一二兩日とも非常な盛況で兩日間の入場者一萬數千人に及んだが、狡猾な支那の排日手段にはいづれも非常に強い印象を受けたやうであつた

手續を怠る 不屆女給
今後嚴重處分

大連署保安係ではカフエー女給の稼業許可願に際しては身元調査及び戶籍謄本の來るまで假就業を認めて女給志願者の便宜を圖つてゐるが、最近これを惡用して二、三ケ月を經るも戶籍謄本を取り寄せず、放任してゐる者が十數人の多きに達し、中には假就業のまゝ轉々とカフエーを移り替つて手續きを怠つてゐる者があるので二日百合日カフエー組合書記を召致嚴重警告を發するところあつたが、今後速かに手續きを執らぬ者は女給取締規則違反として處分することゝなつた

三人の暴漢 名前を自白

既報去る卅一日午前二時半ごろ連鎖街常盤町派出所內にて亂暴狼藉を働いた醉漢三名は小崗子署に連行された際は言ひ合せて檢束であるから決して名前は言はないと頑張つてゐたが一日遂に右三名は市內但馬町六十五番地福井靜雄(二七)同宮崎義友(二〇)同橫山正治(二七)であることを自白した、尙同署では引續き留置公文書及び器物毀棄罪として取調中

埋沒死體發掘

去る十一日新築中家屋倒壞し多數の死傷者を出した大連羽衣女學校は當時十九名の壓死者を掘出し引續き復舊工事中であつたところ一日午後四時ごろ更に同工事場ボイラー室より雨天體操場に通ずる溝中より苦力體の支那人一名の壓死してゐるのを發見小崗子署に屆出でたがこれ等壓死者全部で二十名となつた

[illegible]沈默勝ちであつた關係上悲觀の結果厭世自殺を企てたものと思料されると

ホテルの催し

大連ヤマトホテルでは三日の明治節を期して同ホテル裏のゴルフ場に於てパージンゴルフ競技會ヤマトホテルオーケストラ戶外演奏會並に滿鐵地方課栽培の菊花卽賣會の三つを開催するが、演奏會は午前十時と午後二時よりの二回で、ゴルフ競技會には三等まで賞品を呈する筈

「一太郎やーい」の主人公上京

【東京二日發】軍事美談「一太郎やーい」の主人公香川縣豐田村岡田かめ女は明治神宮參拜のため息子一太郎事梶太郎とともに一日夜八時十五分多數出迎へ裡に品川驛に到着した

福田畫伯內地へ

滿洲洋畫研究所の指導者福田義之助氏は本年入選した帝展の樣子を見物かたがた銀座三越の懇請に依り來る二十日より一週間同所に於て約六十點の作品を以て滯歐展覽會を開くべく三日出帆のうらる丸で歸國することになつたが、歸途には丸龜市の洋畫講習會にて講師として出席の筈で歸連は明春となる筈で當地の研究所は贊助員によつて福田氏歸連まで續けられると

齋藤氏嚴父

南滿硝子取締役齋藤鎭氏嚴父清十郎氏は二日午前四時鄕里栃木縣で逝去した、享年八十三歲、追悼會は四日午後三時から沙河口西本願寺で鎭氏喪主となり執行の筈

安樂椅子

日本をよく理解してゐる外人はいづれも國際聯盟の今回の態度を非難してゐるが、奉天在住の一基督敎宣敎師は「今回の日本軍の行動は全く正義人道を擁護するものであり、義軍である、これを世界の平和を亂す逆賊支那と同列に見るは聯盟の一大錯覺だ、若し聯盟が野心を有する一、二聯盟加入國の策動に依つて左右されつゝあるものとすれば、聯盟の墮落これに過ぐるものはない」

……◇……

と喝破し、更に……「聯盟理事會の決議が常に十三對一と云ふ數字を示してゐるが、十三と云ふ數は基督敎徒が最も不吉とする數として嫌ふ處であるにもかゝはらず、全基督敎國家がこれを固持するは全く不思議に堪えない」

……◇……

この不吉な數字に從つて正義を蹂躪し、馬賊匪兵を强んか、支那の惡虐非道に從つて滿洲は忽ち一大修羅場と化し、人道全く地を掃ひ天日為に暗くなるであらう……」と道理を穿つた痛烈な言葉ではないか。

曙の鐘 (98)

倉田潮

河野想多畫

救ひ (四)

春木は思ひがけない淺騎を思ひがけないところに見出して、驚かずにはゐられなかつた。

一體淺騎は何處からこゝへ來たのだらう。春木が這入つて來た穴からでないことは、その穴から鐵網の切り口があれほど突き出してゐたことでも解つた。また何故にさう考へると、何時か淺草の料亭で淺騎が剛太郎の非をあげたことを思ひ出した。

「何うあつても今夜は大山剛太郎さんに逢はして頂かねば、決して一歩も動きません」と淺騎はかつて春木の前ではおくびにも出したことのないすごい態度を示してゐた。

「もし私の云ふとが無理であり强請であると思ふなら、何卒電話ででも警察へ云つてやつて下さい」

「そんなことおつしやらずと……」

とお冬はあくまで下手に出る、早くこの無氣味な客に歸つて貰ひたいと云ふ風だつた「私の方では警察どころかいろいろの御骨折を感謝する意味で、失禮ではございますが、一封の金子まで差しあげてよいと申してゐるのでございますから……」

「金一封は頂きません。この淺草の淺騎太郎はゆすりかたりはしないのです。お妾さん、剛太郎さんを烏渡よんで來て下さい」

それは幾度もがん强に迫つてゐる要求であるらしかつた。お冬も少しあきれたやうに淺騎を見た。淺騎は四角な肩に右手を妙に横に張つて、お冬の眼をにらみかへした。お冬は負けたやうに眼を下におとして、

「それが繰返して申上げる通り、今夜は手のはなせない用事がありまして……ですから、明晩にでもまた改めて御いで下さるやうにとこれほど私から……」

「あなたから何と云はれても、あつしあ云ひ出したからには後へひけないのです。この書類を御目にかけて、今夜は剛太郎さんからある融事會社のことについて一言解答を求めたいことがあるのです。剛太郎さんに逢はして下さい」

机の上には成る程可成り部厚な書き物と金一封らしい大きい紙包みがおいてあつた。

お冬はまた困つたやうな顔をして吐息をついたが、

「その書類は私が拜見して解らないのでせうか」

「お妾さんのあなたがですか、お冗談云つちあ困ります」と淺騎はさも輕蔑したやうに嘲笑つた。

お冬はややムツとしたらしかつた。默つて、ふてくされたやうに細卷きを取り出して火をすいつけた。

春木はその時反對の向ふ側の部屋から一人の女の顔が現はれて、お冬と淺騎の懸け合ひを覗いたのをチラと眼にとめた。彼はそれをたえ子ではないかと思つたが、二度目に覗いて見ると、たえ子とは似てもつかぬ肥つた女だつた。が、よく見るとそれは今朝本郷三丁目の停留場でお夏と一緒に自動車に乘つてゐた女であることが解つた。お冬はなほ默つてゐた。淺騎もふてぶてしく女の無言に同じ無言で對抗してゐた。

春木は淺騎のゐることを知つた時から强さを感じたが、二人が無言の戰ひを初めたのを見るとなほ安心して、大膽に體をのばした。

今迄氣苦勞と睨んでゐたのとで體がひどく疲れて節々が痛かつた。ふいに階段を忍びやかに、急がしげにかけ上りて來る足音が聞えた。狼狽て、春木はまた机の盆栽のかげに身をひそめた。と、壯三が上から階段を下りて來て、部屋の前の廊下に立ち止まり、淺騎とお冬のゐる部屋の中を首を延ばしてのぞきこんだ。右手にはすごいほど光つた一ちようの斧をさげてゐた。

大連 JQAK 十一月三日

▲自午後六時五十分ニュース
▲合唱(君ケ代)大連羽衣高等女學校生徒、伴奏村岡樂童
▲講話(明治天皇と正義人道)產靈教本部松山理三
▲合唱(明治節の歌)大連羽衣高等女學校生徒、伴奏村岡樂童
▲謠曲囃子(寶生流(枕慈童)謠片桐敏博、笛岡田久太郎、小鼓三原豐、大鼓池田之業、太鼓森川莊吉
▲箏曲(明治松竹梅)箏本手福永大勾當、同木次初榮、替手福森勾當
▲長唄(鶴龜)唄吉住小之藏、同安藤登、同清水恭二、三味線杵屋六寒代、同山崎之造、上調子中村愛子、小鼓杵屋六榮、同三千代、大鼓望月久三郎、太鼓小川千代子
▲天氣豫報
▲ニュース

東京 JOAK 三日午後六時三十分

▲尺八合奏(大阪より)一、明治松竹梅二、松上鶴、箏菊原琴治、同同初子、尺八藤田紫山▲浮世節吹寄、立花家橘之助、同橘次近、▲謠曲(葵の上)シテ觀世左近、ワキ島澤啓次、ワキツレ坂井音次郎、笛一噌又六郎、小鼓木村一太郎、大鼓高安鬼三、太鼓松村隆司

滿日臨時碁戰

六段 岩本薰氏
三段 大磯義男氏

【8】

○一四一チ十四 ●一四二ル十六 ○一四三ヌ十六 ●一四四チ十五
○一四五ル十四 ●一四六ヨ十四 ○一四七カ十七 ●一四八ツ十六
○一四九ヘ五 ●一五〇チ六 ○一五一ホ十五 ●一五二ヘ十五
○一五三ホ十七 ●一五四ホ十八 ○一五五ホ十六 ●一五六ニ十五
○一五七ロ九 ●一五八ハ十二 ○一五九ロ十一 ●一六〇チ五

滿洲日報
發行人 編輯人 印刷人
大連市東公園町卅一番地 發行所 株式會社滿洲日報社
定價 一ヶ月 金一圓二十錢

段祺瑞氏を擁立して滿洲新政權樹立
北方各實力派の合作具體化し廣東派の動きで決定

【天津二日發】滿洲新政權樹立に關し最近當地を中心に種々策動が行はれてゐるが、宣統帝を擁立せんとする復辟論者は早くも明光なる國號を決定し滿洲方面に多少支持者あるも實力的背景なく實現性乏しと見られてゐる、之に反し段祺瑞氏擁立運動は安福系政客の活動により閻錫山系の全部、馮玉祥系の大部分及び張學良部下の或部分が一致呼應して起つ氣運濃厚となり、加ふるに或種の勢力もこが實現に奔走してゐる形勢があるので大勢は廣東派の動き如何で決定せらるるものと見られてゐる【寫眞は段祺瑞氏】

滿鐵と關係首腦の時局對策重要會議
四日首相官邸に參集

【東京特電二日發】政府は今回の滿洲事變を機會として我國の滿蒙方針を確立する事となり、來る四日午後六時より首相官邸で右に關する滿鐵並に關係各省の重要會議を開くこととなつた、即ち當夜は內閣側より若槻首相、川崎書記官長、滿鐵側內田、江口正副總裁、伍堂理事、大淵支社長、外務省より幣原外相、永井次官、谷アジア局長、白鳥情報部長、參謀本部より金谷參謀總長、二宮次長、建川、橋本兩少將、陸軍省より南陸相、杉山次官、小磯軍務局長、海軍より安保海相、小林次官、堀軍務局長並に安達內相及び三日入京する宇垣總督も出席晚餐をともにして滿蒙方針具體策につき重要意見の交換を遂げる事となつた

關東軍の行動要領奏上

【東京二日發】金谷參謀總長は二日午後一時宮中に參內し關東軍の行動要領及び一般支那事情等につき委曲奏上午後二時過ぎ退下した

滿洲事件討議

【イスタンブール一日發】今回トルコに公式訪問を行つた勞農聯邦外務人民委員長リトヴイノフ氏は本日當地でトルコ大統領ケマルパシヤの顧問連と會見長時間に亘り滿洲における日支紛爭事件について討議を行つた

國論統一喚起の具體的方法協議
貴院視察團の活動

【東京一日發】貴族院から特派された支那視察團は滿蒙問題の重大性並に今回の事變を中心とする國際外交の重大性に鑑み視察員の意見を纏め時局に善處する必要あるため一日午前十一時より華族會館に打合せ會を開き大久保子、船越子、井上、伊江、小松、南、野村五氏以上第一班と岸、渡邊男、中村、八田、赤池、山崎諸氏以上第二班出席協議の結果滿蒙問題解決のため國論の喚起と統一の必要を認め十六日理事會に先立ち國論喚起の必要ありとし小松、南、八田、赤池、渡邊の五氏を小委員に擧げ善後策を協議する事に決し三時過ぎ散會した、小委員は四日會合具體的方法につき協議する事となつた

東北交通委員會發會式
(上)は事務所を移した同澤俱樂部(下)は記念撮影、向つて左より丁委員會長、三宅參謀長

たが視察團の行動は各方面から非常な注目を惹いてゐる

聯盟の態度全く錯覺
フインメン氏談

第二インターナショナル系交通勞働組合東洋視察代表フインメン氏は卅一日過奉赴連したが語る
今回の滿洲事變は日本軍の自衞的行動と見られるが之が論議は兎も角として今日本軍を滿洲から撤退せしめやうとしてゐる國際聯盟の態度は全く錯覺と思ふ支那側の政權が何等統制がされず國民そのものが暴虐無道であることは世界各國とも知つてゐる筈である、若し世界各國人の一部が之を知らないとしても支那殊に滿洲にゐる外交官は明に之を知つてゐる處である、しかるに之に關し自己の本國政府に對して意見を具申しないのは奇怪千萬である【奉天電話】

外相首相訪問

【東京二日發】幣原外相は二日午前九時半若槻首相を官邸に訪問し昨夜の園公訪問の內容につき懇談を重ねた

安達內相園公訪問

【東京二日發】安達內相は二日午前西園寺公を駿河臺の邸に訪問時局問題につき懇談した

支那側の聯盟宛撤兵要求の要旨
日本政府の聲明反駁

【上海特電二日發】日本政府の聲明に對し國民政府が聯盟宛に回答したことは既報の如くでその要旨は左の通りである

一、十月廿三日中國代表が要請委員の聲明に對して「日本當局のいふ處の危險は日本軍隊が中國領土に駐屯する事に起因する」と聲明したが、ブリアン氏は更に之を補充し二十四日の理事會で軍事占領を和平辨法の一種といふは世界輿論の許さざる處で占領が永引けば不安狀態も續くといつてゐる、華府會議當時國務卿は軍事占領は必ず無秩序狀態を來たすと主張してゐる、日本政府のシベリア出兵に關する國務卿の批評を引用し、軍事占領が無秩序狀態を誘致してゐると主張し

二、十月二十二日の理事會は中國政府が接收區域の日本人の生命財產の保護擔當を認め、中國政府に中國官吏の接收、中立國代表の立會を要求した、中國代表は理事會に對し聯盟の協力により接收地の日本人の安全を保障し、日本政府が理事會の決議を履行し日本人の一切の憂慮の解消を期すと聲明したが、日本政府は二十六日の通牒に右實現せば附屬地外の少數隊は迅速に撤退するといつてゐる

三、日本政府は直接交涉するためには軍隊の撤退を先決條件とする理事會の經過を引用し

四、中國政府は兩國の關係を改善し永久平和を保障する第一步は聯盟決議案履行にありとす、日本軍が理事會の請求に違反し聯盟規約十二條、華府條約一條、不戰條約二條の規約を破壞し支那領土を不法占領する間は兩國の交涉困難で極東の紛爭防止の唯一の方法は支那政府の提議する如く永久的調停機關の設置にある

東北接收委員
委員長に顧維鈞氏任命

【南京特電一日發】國民政府は左の如く東北接收委員を定め顧維鈞氏を委員長に決定した
▲委員長顧維鈞▲委員張作相、張群、吳鐵城、羅文幹、湯爾和、劉哲【寫眞は顧氏】

日人保護辦法

【南京二日發】南京政府は滿洲日本軍撤退の引繼機關として東北接收委員會を組織したが日本人保護に關する辦法草案は既に起草され不日公布される筈

日本の確認は疑問
接收委員會は張學良の直接機關

【北平二日發】東北接收委員中現に北平に在るは張作相、湯爾和、劉哲、顧維鈞の四名で羅文幹は今明日中來平するが張群、吳鐵城は當分中央より離れ難きため結局奉天派委員五名を以て委員會が組織され實質上張學良の直接機關に外ならない事となつた、從つて日本が之を支那の代表機關として確認するや否や疑問であるが、國民政府が任命の形式を採つた以上無下に之を拒絕する譯にも行かず遠からず北平公使館との間に重要商議が開始されるものと見らる、なほ右委員會組織完了後、聯盟に通告すると共に日本及び各國に代表二名づつの參加を求める筈

勞農極東軍が愈よ國境に移動を開始
滿洲里戰時氣分濃厚

【滿洲里特電一日發】當地支那軍の戰時氣分俄然濃厚となつた、確報によると勞農極東軍は軍用車數十臺で國境マツエフスカヤに移動を開始した

黑龍江軍援助申合せ內容

【ハルビン特電二日發】東支鐵秘書ワシリエフスキー氏は過日滿洲里において露支兩國軍憲と會合し張學良の敗殘兵に對する問題並に齊々哈爾滿洲里間の狀況につき懇談をなし左の如く申合せたといはれる
一、露國は黑龍江省官憲を援助すること
二、ロシアは支那軍に對し兵器技術員、器材を供給すること
三、以上の代償として東支鐵道よりハイラル附近の白黨、匪賊を剿滅をなすこと
四、蒙古における獨立運動の一掃並に海拉爾附近における獨立運動の防止をなすこと
五、東北三省における白系ロシア要人殊に反露色彩濃厚なるものを追放すること
等の要求を支那官憲で應ずることになり赤軍よりの軍需品を受取之を馬占山並に齊々哈爾滿洲里間の各指揮官に交附したその主なる軍需品は裝甲自動車四臺、高射砲四門、火砲十門、機關銃百挺、長銃數千である

赤軍二、三萬 ダウリヤに集中

滿洲里よりの情報によればソウエートロシアはダウリヤに赤軍二、三萬を集中しゐる野砲六百の貨車

を準備してゐる【奉天電話】

駐哈米總領事チ、ハル視察

【ハルビン特電一日發】ハルビン駐在米總領事ハンソン氏は卅一日チ、ハル方面視察のため當地を出發した、右は同方面の露支狀況視察のためだと

支那鐵道が乘車賃に附加税

【上海二日發】國民政府は愈々財政に窮し水災救濟の名目を以て國有鐵道の一、二等乘車賃に一割の附加税を課することとした

節約六千五百萬圓不足は公債で補ふ
黨出身閣僚會議決定

【東京二日發】第二回與黨出身閣僚懇談會は一日午後七時より首相官邸において開催、先づ井上藏相より豫算編成の實情を述べて結局內務、文部、遞信、農林、商工の五省より合計七百萬圓(內手取となるべき純節約額五百萬圓)の新規節約捻出の目安を得たので井上藏相もこの程度を以て滿足の意を表し各閣僚も二日それぞれ省議を開いて最後の決定を行ふことを約した、結局陸海軍兩省の新規節約が二日以降に殘された譯であるが軍部兩省よりの節約は更に一千二、三百萬圓を期待されてゐる、依つて大藏省原案による純節約額一億圓に對して豫算見込までに漕ぎつけた譯で節約決定額は六千五百萬圓見當となり、この不足額は井上藏相の提案通り公債財源によつて補塡することに各閣僚とも諒解を與へた、次いで失業公債も町田農相の提案に依つて懇議を試みた結果內務、農林、鐵道の三省分を合せて五、六千萬圓程度の失業公債を認めることに內定し午後十時二十分散會した

公債政策緩和は國家非常時に止むを得ぬ
原鐵相苦心を語る

一日夜の會合で關係各省間の豫算大綱が大體決定せる以上明年度豫算はいよいよ無事編成が出來る段取となつた、而して不足額を公債に求むる外なきに至つたについては一部に政策變更なりなど、の非難あるべきも國家非常の場合政府として財政の現狀に卽して公債政策の緩和を圖るは當然のことである、從つて政府としては赤裸々にこの間の事情を明かにして一部の誤解を解くことにすれば議者は勿論多數國民は政府の態度を諒とするに至るものと確信してゐる

四省節約額

【東京二日發】一日與黨出身閣僚會議の結果各省節約額左の如く決定した

省	節約額
農林省	七〇〇萬圓
商工省	一〇〇
遞信省	六九〇
文部省	二五〇

各省別失業公債

【東京二日發】一日の黨出身閣僚會議において議題となつた失業公債發行額は大體左の如く合計約五千萬圓に決定した模樣である
一、內務省 三千萬圓
一、鐵道省 千五百萬圓
一、農林省 約五百萬圓

補塡公債の性質
三樣の意見が有力

【東京二日發】財政整理案は六千五百萬圓を捻出し得れば上出來とされてゐるが、右は大藏省の豫定額たる一億圓に比すれば三千五百萬圓の歲入不足を來す事となるため結局四千五百萬圓乃至五千萬圓を公債によつて補塡する事となつた、而してこの公債の性質をどうするかについては左の如き意見が有力である
一、公債發行は歲入缺陷補塡であるから會計法を改正して赤字補塡公債とす
二、事業公債特に不景氣な財界打開の意味で生產公債とす
三、軍事公債により陸海軍の繼續費を賄ふ

太平洋會議にロシア參加
一日の理事會で承認

【上海一日發】太平洋會議一日の理事會においてソウエートロシアの會議參加の件を正式承認した、ロシアは太平洋問題調査會加入國として次回の會議から討議に參加することとなつた

太平洋會議けふ閉會

【上海一日發】太平洋會議は午前九時より屬領問題に關する特別圓卓會議が開かれ席上屬領地帶における無線電信問題が論議され午後より理事會を開き夜は理事長グリーン氏主催の盛大な晚餐會が階上の大ホールで開かれ太平洋會議も愈々大詰となり二日は內河沿岸航行問題の討論を以て圓卓會議を終り今回會議の一般的論評等が行はれ五時より閉會式を擧げる筈

北寧沿線に打倒學良のビラ

【天津二日發】北寧鐵道各驛には最近「打倒共匪張學良」の宣傳ビラが貼出されてゐる、之は事變後張學良が赤露との接近を謀つてゐることに反對する反共產派の仕業であらうと觀られてゐるが、張學良派では例に依つて日本人の所爲であると逆宣傳してゐる

與黨の税制方針
成案の上政府に進言

【東京二日發】民政黨では税制整理に關し既に税制整理特別委員會において成案を得これを政務調査會に移してゐるが、內容が相當進步的であり且性質上議員間に利害關係相反するものあり殊に綜合課税主義の徹底並に國債の利子に課税するの件などについては議論紛糾して容易に纏まらぬ狀態に在るこれがため更に九名の小委員を擧げて案を練り直すこととし二日午後三時から本部に開かれる小委員會で大體小委員會案を作成し至急政務調査會を經て政府に進言する段取であるが、結局財政の現狀に鑑みこれが根本的理想案は他日に讓り應急案に重きを置いてその態度を決定すると

行財政審議會 五日總會を開く

【東京二日發】臨時行財政審議會では五日首相官邸において總會を開催し過般閣議で各閣僚の承認を經たる財政整理案並に特別會計に關する行政整理案諸問案を附議審議することとなつた

瓦斯事業座談會

滿洲技術協會は今般商工省技師三輪豊一氏が遞信局の招聘に依り瓦斯事業視察のため來連したるを機會に同氏に請ひ瓦斯事業其他につき座談會を來る四日午後四時三十分より大連ヤマトホテル應接間において開催すると

木村理事上京

木村滿鐵理事は內田總裁の招電に接し一日奉天より急遽東上したが當分滯京して正副總裁離京後政府側との聯絡折衝に當る筈である

東亞の謎 (126)
國枝史郎 作
插畫 伊藤順三

沙漠の古城(二十)

「私は簡單に申し上げます。私は先刻部下の一人をして、私に一つの心配がある、と、かういふことを云はせました。それに就いて簡單に申し上げます。私は最近に結婚する！極めて最近に結婚する！と云ふことなのでございます。さうです私は或婦人と、神意によつて結婚する可く、決心したのでございます。はつきり云ひます、神意によつて結婚した婦人は、假し死ななければなりません。これも神意なのでございます。その代り彼女は奇蹟を現はし、その爲め我々蒙古人は、さくに喀爾喀蒙古人は、富を得ることになるのであります。さうしてこの秘密を知つてゐる者は、成吉斯汗の直系たる、私一人だけでございます……次に私は嗜好によつて、私一個の嗜好によつて、更に或る婦人と結婚します。その婦人は私の子供を產み、幸福にならなければなりません……神意によつて結婚する婦人を、皆樣方にご紹介します」

三木本の通譯はこれで終つた。

この時也速該の背後にある扉が向ふ側から一杯にひらき、そこから小夜子が這入つて來た。

蒙古婦人の禮裝をつけ、だるさうな樣子で這入つて來た。彼女は帽子を冠つてゐた。それは帽子といふよりも王冠と云つた方がいいやうな帽子で、嵌め込みになつてゐるダイヤモンドが、奇麗な光を放つてゐた。額にも寶石がちりばめられてあつた、歩く毎に鉸火のやうに光つた。

彼女の顏色は白かつた。白いといふよりも蒼かつた。

さうして眼付は悲しさうであつた。

彼女の左右にも背後にも、濛山の女たちが從つてゐた。みんな彼女の侍女なのである。

彼女はどうやら豫告なしに、突然この席へ呼ばれたらしく、場內の樣子を一眼見た時、妙に氣おくれしたやうであつた。

いそがしく四邊を見廻した。でも伯たちを認めるや、見る見る非常な喜びの色が、その顏へ現はれた。

「まあ」

と彼女は懷かしさうに云ひ、前後を忘れ境遇を忘れ、場所を眼中に入れないかのやうに、スルスルと前へ走り出した。

が、すぐに侍女の幾人かに、左右から强く引止められた。

やつと彼女は氣がついたやうであつた。

恥ぢたやうに笑ひ、悲しさうに俯向き、それからオズオズと顏を上げ、也速該やダットや外國使臣たちを見た。

さうして夫れから誰をも見ずに伯の顏ばかりを貪るやうに見た。

× × ×

部屋へ歸された伯たち四人は、伯の部屋へ集まつた。

四人ながらしばらくは無言でゐた。

いろいろの問題を極めて急速に解決しなければならないやうな、そんな境遇になつてゐるながら、どれにも手を出すことが出來ない——と云つたやうな身の上だからであつた。

小夜子と也速該とが結婚しない先に、小夜子を此方へ取返さなければならない。

洋子を也速該の犧牲から、どうあらうと保護し防がなければならない。

さうして此處から脫出しなければならない。

人事

▲檜崎觀一氏(大每顧問使)名村大連支局長同道二日市內各方面歷訪挨拶
▲阿部賢一氏(同)同上
▲村田孜郎氏(同)同上
▲山口啓三氏(郵船出張所長)營口郵船組店主故加藤讓治氏の市民葬參列のため一日夜行で營口へ
▲田村羊三氏(豆信專務)赴奉所二日朝歸連三日出帆のバイカル丸で東上の筈

蛇角

在滿日本居留民保護辦法を公布した、舌の先や筆の先で出すものなら、御都合次第何でも出す。
◇
東北接收委員が決定した、顏觸れで張學良中心たる事が分る、猶將に下野の意思はない。
◇
貴族院視察の兩班共に我官民の認識不足を說く、あながち外人の認識不足ばかりを責められず。
◇
貴院視察團國論の一致强硬を鼓吹す、今更硬も軟もない。
◇
太平洋會議閉會、此會議は逐次相當の成果を擧げる、決議主義に依らず懇談主義であるのが好い。
◇
太平洋會議にロシアも參加、赤の怪腕を揮いたり聞かせたり、世界平和の爲に利益だ。

社告

明三日は明治節に付當日發行の夕刊並に四日附朝刊を休刊し謹んで祝意を表します
十一月二日 滿洲日報社

健康第一

あす全滿一齊に 戸外デーを擧行

あらゆる方面をあげて 戸外生活へ躍進

滿洲最初の試みとして各方面より期待を以て迎へられて居る生活改善の第一歩戸外生活の奬勵健康第一主義の戸外デーは愈々明三日の明治節の佳節を卜して大連は大連民政署、大連市役所、滿鐵の共同主催、旅順は關東廳體育研究所、沿線各地方は滿鐵地方事務所主催の下に全滿一齊に

擧行 される、これに先立つ今二日夜、大連放送局では別掲プログラムに依る戸外デーの夕を放送して三日當日の氣勢を擧げ午後六時半よりは敷島町基督教青年會館に於て長谷川、辻兩博士の戸外生活奬勵講演會を開催する又三日當日は午前十時より午後一時まで各小學校、各公學堂兒童及び父兄は各通學區域を、各中等學校生徒は夫々區域をそれぞれ行進し後大連神社に參拜して解散、又一般團體に依る行進隊は午後一時中央公園忠靈塔前に集合の上岩井勘六少將の指揮する時局祈願行進隊に合流して市內をねり歩くことゝなつた、その他連鎖街各商店及び輸入組合加入各商店では

戸外 デーに因むウインドの裝飾をなし消費組合三越等では戸外生活に必要なる商品運動具を廉賣し、大正、滿洲の兩牧場、平田、樋口、千代田、龍ケ岡の各農園では牧場農園を一般解放して林檎の特賣を行ひヤマトホテルのヴアジンゴルフ場及び連鎖街のベビーゴルフ場はこれまた一般に解放する、午後一時からは電氣遊園內の音樂堂で坊ちやん孃ちやんのためにコドモ會を開催レコードコンサートと竹田孝男氏に依る童話會を開く又午後六時半より協和會館で午後七時よりは大正小學校で戸外生活奬勵の映畫會を開き終日全市を戸外生活奬勵健康第一主義で埋めることゝなつた

時局祈願祭後 市中を行進

時局後援會順序決定

在滿日本人時局後援會では三日の明治節佳辰を卜し全大連日本人在住民を擧て時局祈願祭を行ふ可く計畫を樹て準備中であつた事は既報の通りであるがいよく二日午前十時より總務部委員が市役所議長室に集合種々協議の結果左の通りプログラムを編成した、時局重大化の今日日本側市民は當日進んでこれに參加し參拜して貰ひたいと

順序

一、三日午後零時半忠靈塔前廣場集合
二、忠靈塔に報告(岩井少將)參拜
三、午後一時(煙火三發)行進開始
四、行進序列は道案內、樂隊、總指揮官(岩井少將)幹事、在鄕軍人會、その他團體一般民衆
五、經路 虎溪橋、壹岐町、若狹町、三河町、西廣場、伊勢町、浪速町、奧町、大廣場、山縣通東公園町、大廣場、越後町、但馬町、播磨町、對馬町、神明町大連神社
六、行進隊形は四列側面縱隊とし各團體間に二十歩の距りを置く
七、行進に關する注意(イ)車道の左側を行進す(ロ)各伍は伍頭に整頓し前方に正しく重疊す(ハ)大連神社に到着せば大鳥居前廣場に右より逐次集合
八、煙火三發の合圖で祈願文奉讀(大內市會議長)
九、大日本帝國萬歲三唱(岩井少將發聲)
十、解散

戸外デーの夕

大連放送局より

▲ニウス 六時五十分
▲講話(戸外デー開催趣旨)滿鐵地方部長大森吉五郎 七時
▲童話(美代ちやんのお家)滿洲童話協會員中溝新一 七時十五分
▲合唱(戸外生活奬勵歌)滿鐵婦人社員有志 七時卅七分
▲講演(日光と大氣の偉力)醫學博士遠藤繁清 七時五十分
▲マンドリン合奏(イ)今日の喜び(ロ)子供よ戸外へ(行進曲)滿鐵音樂會マンドリン部 八時二十五分
▲漫談(木町綿氏と池羅子魚氏の話)白藤六郎 八時四十分
▲講話(料理獻立ピクニツク用)大連神明高等女學校濱田トリ 九時廿三分
▲職業紹介事項
▲天氣豫報
▲ニユース

千日祈願俊坊君の講演會

四日夜本社講堂で開催

千日祈願の輝かしきスローガンに全國各地を行脚中の例の三[illegible]庵俊坊こと岡崎俊郞君は大連修養團聯合會、大連市役所社會課共同主催、本社後援の下に來る四日午後六時半より本社講堂に於て講演會を開催することになつた、瀕死の大患より救はれ、死線を突破し、家、名譽、財産、その他一切の囚習をすてゝ更生の人として奮起した岡崎俊郞君の體驗談、殊に事變後の滿洲に旅行して奉天で多門中將、長谷部少將、天野少將始め各軍部主腦者の靴を磨きつゝ觀察して來た感想談等は、必ずや聽衆の胸に深く何物かを與へずにおかないであらう、入場は無料各方面よりの來聽を歡迎する

兩陛下行幸啓

科學博物館に

【東京二日發】科學に御造詣深き天皇陛下には秋晴の二日皇后陛下御同伴モーニングの瀟洒な御裝ひで上野公園に新築成れる東京科學博物館に午前九時十五分行幸約三時間に亘つて秋保館長御先導館內を御覽遊ばされ正午御機嫌麗しく還幸遊ばされた

鮮農の壓迫又熾烈

地主部落民の態度極度に惡化 吉林管內から避難

吉林省管內に於ける鮮農壓迫は最近また熾烈を加へ長春へ引揚る鮮農の數が著るしく增加して來た、長春卡倫驛鶴明山居住鮮農金鐘鎭ほか四十六名といふ多數の者が一日午後三時十五分着列車で避難して來た

彼等の 語るところによれば吉長線卡倫驛より北方三十支里の鶴明山に地主李某より十五天地の荒蕪地を賃租して水田の經營を續けてゐたが時局の危險を顧みず大體の收穫を終り籾三百石を取敢ず長春に賣出しその代金千二百圓を持ち歸つたところ三十日午後八時頃地主を交へた部落民多數が武器を携行して襲擊し來り金品の强要をなしたためこれに應ぜず抵抗したるに彼等は我々を一室に監禁し、家財衣類のほか籾の賣上げ代金全部を强奪逃走し而も鮮人部落を襲擊說が遂に

濃厚と なり極度の不安を招致したので長春に引揚げるのほかないことになつた、最近支那人の我々に對する壓迫は事變前よりも惡化したやうである、因に鮮農は長春の知邊に身をよせてその日を送つてゐる【長春電話】

撫順守備隊 東社に出動

兵匪橫行す

撫順市街を程遠からぬ東社は邦農の最も多く居住せるところであるが一日夜王以哲の舊部下約四十名の兵匪突如現れ附近一帶の邦支農家を掠奪暴行しつゝあるとの報に達し撫順守備隊の本屋數曹長以下四十名は機關銃その他を携へ二日午前六時三十分これが討伐のため出動した【撫順電話】

狙擊事件頻發

不安な奉天

最近奉天城內外の狙擊事件續發するに鑑み我が當局では嚴重警戒中であるが一日午後十一時五十分頃管內巡邏中の奉天總領事館警察署務門田、楠木、緒方の三巡査(旅順よりの應援巡査)が領事館東側空地を警戒中東側張學良氏邸宅より拳銃を以て狙擊せるものあり、三巡査は直に應戰し搜查に努めたが遂に逮捕するに至らなかつた、これは便衣隊の所業と推定されてゐるが區域の廣大と警備員の不足もまたかゝる問題發生の一原因とされてゐる【奉天電話】

馬占山初北上

吉林から樺甸に逃走した舊張作相衞隊馬占山軍一千二百名は松花江支流に沿ふて北上し去月二十四日吉敦線中央蛟河に到着したが額穆縣公安局長の斡旋で蛟河市街に入らず掠奪も爲さず二十六日寧古塔[illegible]

方面に向ひ移動した【長春電話】

天津方面の排日惡化

二日天津より入港した天潮丸がもたらす天津方面の情勢によると同方面は表面は相變らず平穩であるが內部的には抗日分子がしきりに策動し殊に日本側の工場會社方面の從業勞働者に對してはボイコットを惹起せしむべく各種の運動が續けられてゐる、その一例としては天津にある我が骨粉會社、中外化學會社の支那側勞働者は三十日突然總罷業を開始し憲兵分隊の出動となり目下のところ巡警約四十名の彈壓によつて小康を保つてゐるが右の風潮は漸次外の工場會社に及ぼする形勢にあり成行に注目されてゐる

上海も惡化す

【上海二日發】上海の抗日運動は表面稍靜穩になつたが內部の運動は益々深刻となり日本汽船に對するボイコット徹底化しつゝあるので日清汽船會社は十一月一日より漢口、上海間の定期船四隻、臨時船九隻の繫船を斷行した、しかし福州、臺灣航路及天津、芝罘、青島航路は從來通り營業を繼續する筈である

仙石貢翁の葬儀 けふ青山で執行

朝野各方面の參會者 三千數百名の多數に上る

【東京特電二日發】前滿鐵總裁仙石貢翁の葬儀は二日午後一時東京青山齋場に於て神式に依り、莊嚴に執行された、祭場には靈柩の前に故人の生けるが如き大寫眞を飾り、畏くも聖上陛下より御下賜の祭粢幣帛を供へ、其の周圍には西園寺老公、若槻首相始め各大臣、倉富、平沼樞府正副議長、德川貴族院議長、小山衆議院副議長、宇垣朝鮮、太田臺灣兩總督、塚本關東長官、內田、江口滿鐵正副總裁他朝野の政治家實業家より送られたる眞榊、花環等處狹きばかり供へられ、生前に於ける故人の聲望如何に高かりしかを思はせた

此より先き靈柩は午前十時嗣子次男氏夫妻その他に守られ片瀨の本邸を出で、正午葬場に到着零時五十分、喪主次男氏未亡人とく子氏その他參列着席の上氷川神社山口宮司指揮の下に莊嚴なる祭典を執行、祭員祭文を上げたる後原鐵相、內田滿鐵總裁の弔辭あり、喪主次男氏とく子未亡人涙の內に柩前に進み玉串を捧げ、次いで葬儀委員長幣原外相、副委員長江口副總裁、古川阪次郎氏等玉串を捧げ、午後一時五十分式を終了

二時より一般の告別式に移つたが朝野の政治家實業家等の參會者三千數百名に及んだ、かくて式後青山墓地に故人の遺骨を埋葬し、五時墓前祭を執行、一代の奇傑仙石翁も今や靜かに青山の地下に眠つた

滿鐵相手に 補償金請求訴訟

日本市街地建設による 土地の代償を拂へと

市內惠比須町三四河田直喜、越後町三伊藤隆介兩氏は五泉辯護士を代理人として滿鐵を相手取り損失補償金九萬五千三百四圓也及びこの

損害 利息金二萬一千四百四十三圓四十錢也の請求訴訟を二日地方法院へ提出した、訴狀記載の請求原因は 訴外佟義廷及び關福發は遼陽西關外佟家林子(村名)に居住し佟義廷は同所に六十七畝、關福發は四十三畝の土地を所有してゐたが、明治卅七年日露の役に際し兵匪の亂を惧れ佟は洮南に、關は長白縣に避難したが、右佟家林子は日露戰役の際、日本軍の占領する處となり、次で被告滿鐵會社がその占領を承繼して遂に日本市街地を建設し、明治四十三年六月十一日日支協定に依り、右地域は滿鐵附屬地に編入せられて、現在では秋月町ほか遼陽目貫の

殷盛 な場所になつた、然し佟家林子における土地所有者は佟義廷、關福發、魏德昌外十二名で、滿鐵は所有者に對して代償金を支拂ひ所有者の權利を收用することゝなつて訴外張德昌外十二名に對しては實測に基いて家屋百二十六間について小洋銀六千三百九十元也、土地一萬千八百十九坪に對し小洋銀一千八百六十元也合計小洋銀八千百五十元也を支拂つたが、訴外佟義廷及び關福發は當時不在であつたゝめその土地の代償金を支拂はなかつた、然して日支協定によつて被告滿鐵が鐵道附屬地に編入した地域の實測面積は三萬一千六百七十四坪で滿鐵が代償金を支拂つた

面積 は一萬一千八百十九坪にしてこれを控除した一萬九千八百五十五坪は訴外佟義廷及び關福發の所有地に相當してゐるが、佟、關兩者は明治四十四年原住地へ歸還し、そこで始めて所有地が滿鐵の手によつて第三者に賃貸せられてゐる事實を發見した、佟、關兩者は土地所有權は依然として失はないけれどもこれを使用收益することが出來ないから、滿鐵會社によつて蒙らされた損失の補償請求權を有し、原告河田、伊藤兩名はこの請求權の讓渡を受けたので、本訴提起の日から遡つて十年間の損失補償並にその利息合計十一萬六千七百四十七圓四十錢の請求をするものであるといふに在る

海務局事務刷新策

關東廳海務局においては事務の簡捷を計る意味で岡本局長就任以來着々その實現をあげてゐるが更にその徹底を期する意味で港務、海事、檢疫、庶務の四課長のもとに新に各主任を任命しそれぞれ事務の簡捷を計ることゝなつた、尚大體各主任の任命は來る五日發表に至るであらうと

滿鐵柔道教師

小谷五段就任

小田行正六段辭任後空席になつてゐた滿鐵學務課柔道教師の後任については其の後各方面物色中であつたが今回南滿工業專門學校柔道教師兼舍監の小谷澄之五段が就任することゝなつた、尚小谷氏は當分の間工專武道教師をも兼任する

シャムに日本畫展開催

【東京二日發】シャムに我繪畫展覽會開催のため荒木十畝畫伯夫妻は一日夜九時四十五分東京を出發した七日神戸出帆の鹿島丸で渡航展覽會後夫妻は印度へ行脚を爲す豫定なほ玩具の研究家西川氏も同行日本玩具をシャムに紹介する

昭和通開通式

御大典記念として計畫した逢坂町稻荷教會北側の新設道路が竣工したので「昭和通り」と稱し三日の明治節を卜して午前十一時より開通式を行ふと

飛降りて重傷

市內橋立町九番地材木商苦力張財(二九)は一日午後五時四十分頃大正廣場行き四號系電車=運轉手孫仁忠(三〇)=にて沙河口方面に向ふ途中霞町一番地北側カーブに差しかゝつた際飛び乘りせんとして誤つて墜落し頭部を强打して人事不省に陷り同議病院に收容された

拐帶して逃走

大阪市港區八幡大通り二丁目五二自動車運轉手竹內市郞(二〇)は同地江戶堀四丁目カイ印石油會社越川輕油販賣部の甲斐ヤエ子(二〇)と共に販賣部の現金約一千圓を拐帶逃走し大連方面に赴いた形跡があるので館內の妻當時神戶市湊西區湊町一丁目五一七居住竹內ウメより大連各署へ搜查方を願出でた

搜し廻つた娘は 警察の留置場に

年若いタイピストを 子にもつ母親の淚

市內濱風臺居住豐光武二の長女で某會社のタイピスト豐光國枝(二三)=何れも假名=は十月初旬無斷家出行方不明となつたので兩親は氣も狂はんばかり心配し方々心當りを搜し廻つたが杳として所在不明を悲ひ餘つて密かに大連署へ搜査願を出してゐたが搜し求める愛娘は數日前ある犯罪で大連署の留置場に拘引されてゐることが判明、母親は一目娘に會して下さいと警察に驅込んだが、それも官規のうへで許されず、泣きの淚で引さつた、國枝は本年六月某大會社庶務課のタイピストとして勤務中、諭旨され其後某會社のタイピストを勤めてゐたが先月初旬から會社も缺勤、實家を飛び出し市內某所に隱れてゐるところを大連署に檢擧されたものである

スポンヂ野球

二勝者戰組合せ

本社後援體育堂運動具店主催のスポンヂ野球大會の第二勝者戰は三日左記組合の下に擧行するが球場並に開始時間左の如し

△滿倶球場 檢車區對準頭 午前九時より 銀座倶對伏見倶午前十時半より
△實業球場 豐成倶對高穗倶午前九時より 列車區對紅葉倶午前十時半より
△大連一中球場 淡路倶對大信洋行午前十時より

不戰二勝チーム ▲準頭檢査 ▲春日倶樂部 ▲常盤倶樂部

(注)尚正午より體育堂內に於て第三勝者戰の抽籤を行ふに付き勝者チームは時刻までに參集せられたし尚三勝者戰は三日午後三時より各球場に於て擧行

大每特派員招待午餐會

當地有志は出動軍慰問のため來連した大每特派員阿部博士並に楢崎觀一氏、名村同社大連支局長等に對する既報の如く一日の同社招宴に對する返禮の意味に於て招待し二日正午ヤマトホテルに歡迎午餐會を開催、席上高柳保太郞氏より主催者側を代表して歡迎の辭ありこれに對し楢崎氏並に名村支局長の謝辭あり、午餐後座談會を開き時局問題その他に關し忌憚なき意見を交換し午後二時散會した

子供さんの爲に 內地の鹿を輸入

明日電園でお目見得

滿鐵地方部の社會施設係では最近內地より約五十頭の鹿を輸入し沿線の主要な公園に放飼することゝなり長春、安東は各十頭宛、大連の電氣遊園へも三日着の急行で二十頭が來ることになつたがこれで電氣遊園の名物が又一つ殖えた譯で右につき社會施設係の岡田氏は左の如く語る

明日は戸外デーでもあり子供會が開催されるので多數の人が出られる事でせうから明朝からお目見得させます、差當り現在の鹿小屋に入れますが目下電園西端の池を取り入れての大きな鹿の運動場を安東技手が設計中です、坊ちやん孃ちやん達に充分馴れたら內地の奈良の鹿のやうに放飼にする豫定です、どうぞせんべいの外はやらないやうにして早く馴れるやうに可愛がつてやつて下さい

社會館の菊花展

大連市社會館では二日より三日間同館內において菊花の展覽會を開くが、同展覽會は遊園會の持ち寄り出品になるものであるが、相當面白いものもあり、即賣もなすとのことである

關東軍の二年兵は 當分の間除隊延期

陸軍當局で方針決定

【東京二日發】陸軍では關東軍の本年の入營者を滿洲に送らず、內地で教育するに決し、そのため本月末除隊すべき二年兵は當分の間除隊延期と決定した

澁澤子小康

【東京二日發】澁澤子爵一日午後九時の容體は體溫三十七度三分、脈九十四、呼吸三十二、意識は依然明瞭で、一日夜は野菜スープ重湯を小量攝つて睡眠し小康を呈した

昨夜は安眠

【東京二日發】澁澤子一日午後十二時の容體は體溫は三十七度四分脈九十六、呼吸二十七、十一時頃までは睡眠幾分不充分であつたが十二時頃より安眠し小康を呈してゐる

今朝の容體

【東京二日發】澁澤子今朝九時の容體は體溫三十六度九、脈搏九十二、呼吸二十九で稍小康の狀態を呈してゐる

天氣豫報

三日 南西の風 晴一時曇

各地溫度

	二日午前十一時	一日最低
大連	一六・二	七・九
旅順	一六・二	八・〇
營口	一五・二	一・二
奉天	一三・九	〇・五
長春	一三・九	零下二・六

滿潮(午前二時五十分 午後三時十分)
干潮(午前十時 午後九時二十五分)

けふの小洋相場(正午)
正午金百圓は二二七圓丁度

當籤番號發表

十一月一日より共通商品券發行致しましたから精々御利用下さいませ

等				
一等	265	3954		
二等	1255	1840	1943	
三等	795	818	1424	2895
	3973			
四等	1743	2597	2824	3533
	3887	3916	4675	
五等	1307	1595	2779	2945
	4046	4713	4847	4875
	4991	5425		
六等	36	470	631	830
	847	893	1377	1379
	1427	1477	1538	1609
	1654	1779	1937	2119
	2428	2688	2841	2961
	3047	3140	3317	3450
	3522	3668	3731	3967
	4015	4043	4101	4117
	4157	4185	4231	4288
	4291	4309	4368	4519
	4551	4575	4930	5103
	5400	5439	5472	5095
	5706	5898		

三日は明治節に付休業致します

信濃町市場組合

暗流阿修羅館 (231)

生田蝶介
挿畫 藤井耕建

黒い海 (六)

「あッ！おのれッ！」

そこは少年である、こんな時は思慮も、待てしばしもなくなる。狂氣のやうになつて女の方に飛びかゝつたが、椅子と卓とがあつて飛びつくことが出來なかつた。椅子が、だッと倒れた。

女は一寸も動かなかつた、やはり微笑したまゝで、甚吉少年のこの狂氣じみた動作を、まるで河岸のものでも見てゐるやうに、顔色一つ變へずに落着いて見てゐた。

少年の顔色は蒼白である。唇の色まで紫色になつてゐる。せいせいと云つて肩で波のやうな呼吸をしてゐる。

「どうしたのぢやな」

老人は云ひながら、少年の前の茶碗などを覆してはいけないとおもつたか、自分の方に引寄せた。

少年は何か云ひたげに唇をぶつぶつと動かしたが、唇は引つるばかりで、聲は出なかつた。

「そして、そして、また、おれをこゝに連れて來た、こんどは、どうしようといふのだ、こんどは……？」

老人は聲を出して笑つた。

「何も、わざ〳〵連れて來るのではない、お前から入つて來たやうなものだ。誰彼時を見計らつて、わざ〳〵この屋敷内を覗き見してゐたのはお前だらう。私が話しかけると、この家が見たいといふ。およそ誰に頼まれたかといふことも讀めてゐる、が、子供に似げなく健氣なところは頼母しい。だがお前は、もつと、この家の中が見極めたいであらう、逢ひたいのはこのやうな老人や、この女とはちがつて、一人の侍と、若い一組の男女であらう、な」

「……」

「が、意外にも不思議な女に再會して、子供心にも容子がわかるまい。私がこれから案内して、お前のもとめてゐる人々に逢はせてやらう」

「そ、その前に、おれは、この女の人に訊くことがある」

と、甚吉は、倒れた椅子を起して、自分でそれに腰を下し、

「どうしておれを連れだして嘘にしてしまひ、非人小屋の前へ捨てたんだ。その譯を云つて貰ひたい！」

（くそッ）

と思つた。

（怪しい家だとおもつた）

偶然といへば偶然だが、こんな不思議なことはない。

孫悟空が、佛の手の上から雲に乘つて幾萬里も走つて、さて、前面を見ると五本の柱が立つてゐる所だらうと思つて見てゐると、やつぱり出發した時の佛のみ手の指であつたといふ、あの西遊記の話しと同じに、甚吉少年は、何處まで行つても、この女が自分の運命をギユッと摑んでゐるのであると思へた。自分の運命ばかりでない。あの奉行が、あくせくと睡る目も寢ずに血眼になつて苦心してゐる江戸市中の大きな事件は、皆、この女とこの老人との掌の中に操られてゐるやうにさへ思へた。

飛びつき損して、じつと立つてゐると、身體ががたがた顫えて來た。怒りが次第に恐れに形を變へて來た。

「小僧さん、どうしたのぢや」

「そ、そんなことを訊かいでも、何もかも、知つてゐるだらう」

少年は、やつと云つた。

「おれは、口、口惜しい。口惜しい。おれを騙して連れ出したのは、この女ぢや」

ゴルフ場で戸外演奏

ホテル管絃樂團

大連ヤマトホテルでは三日の明治節を期して同時に戸外デーに對する催しの一つとして同ホテルオーケストラーの戸外演奏會をゴルフ場に於て開催することになつた、演奏時間は午前十時より十二時までと午後二時より四時までの二回であるが最近非常に充實して來た同オーケストラーの演奏は相當好評を博するものと見られてゐる、一般の來聽を歡迎するとのことである

四、ヴァラエティ「秋に踊る」十四景

十六粍映畫の常設館を計畫

最近經育ヴイクトリア・ホテルに開かれた十六ミリ映畫製作關係者の第一回會議で無聲發聲の兩十六ミリ映畫の小常設館進出計畫が目論まれたがその計畫は各方面で注意の的となつてゐる、なほR・C・Aでは早くも十六ミリサウンドオンフイルムの製作を開始した

廿井子觀世謠曲會

廿井子觀世流謠曲同好會では三日の明治節を期して正午より素謠秋季大會を廿井子海員俱樂部に於て催すと番組左の如し

▲番組　鶴龜、竹生島、羽衣、熊野、紅葉狩、猩々▲番外　兼平（五十嵐吉太郎）

惡麗之助監督死去

もと東亞、下加茂等にて活躍してゐた惡麗之助監督は豫て宿痾にて靜養中だつたが去る廿六日午前十一時死去した行年卅一、春秋に富む氏の死去は映畫界から惜まれてゐる、告別式は廿七日京都市上京區一條通りの自宅に於て行はれた

噂話

寶塚館上映中の「東京の合唱」は先に上映された「お孃さん」や「驕さ淑女」と同樣岡田時彦の主演映畫で▲御室の鍛からはこんな朗かな映畫は生れて來ないと折紙附けられた程の映畫であるが「お孃さん」や「驕さ淑女」の時程映畫ファンから噂されないのはどうしたものであらうか▲この「東京の合唱」の一場面に失業者の岡田時彦が公園のベンチで休んでゐる處へ熊が檻を破つて逃たと通行人が騒ぐ處がある▲これが喜劇座第二回試演會の「公園の午後」の場面にそつくり、すつかり氣をよくした喜劇座の伴太郎と原籍二さいこと▲「大和ダンス」を掛けて大成功を收めつゝある常盤座では、來週は歴史映畫「ベルダン」を上映するが、以前同樣入れ替りなしの晝夜四回、二十錢の大衆料金である

キネマと演藝

大和ダンス 二の替り

ナンセンスな劇とジヤズとヴアラエテイで瞬然大連人の人氣を集め連日連夜大入滿員を續けてゐる常盤座の「大和ダンス」は二日から出し物を全部かへて同一行得意のナンセンス歌舞伎劇「世話情浮名髪騒られ與三郎」を呼び物に四日まで出演することになつたが、絶對日延せず、又映畫一本前寫しをなすと、第二の替り出しもの左の如し

一、ナンセンスレビュー「岡惚れしてもいゝこさよ」十景
二、オペレツタコメデー「モダン地獄」一景
三、世は情浮名髪「毆られ與三郎」六景

演藝 刊紹介

▲舞臺（十一月號）源氏の最後、四幕（河野義博）他戯曲六篇ある、岡本綺堂監修のこの舞臺には比較的に新進の力作多く新しい感覺と簡潔な會話によつて好評を博してゐる、河野氏は舊坪内博士の文藝協會の戰士、久しく繭晨して想を練ること暫時再び筆硯とつて更新一番世に問ふ快作である（價五十錢東京小石川區高田豐川町四三武雄野書）

米日爲替安にて海外銀塊は一齊昂騰
米財界の不良化を如實に示した前週に於る各市況

前週の各市況は事變後輸入した諸材料も一時的停頓の形となり、株式銀塊とも大保合を續けてゐたが週末において海外銀塊は倫敦七高紐育六高、孟買一留比四分の一高と急騰し標金は六九〇兩臺割れを演じ當市錢鈔は四九圓臺乘せと昂騰した、海外銀塊の一齊高は連日續落を辿つてゐた米日爲替安に依るものと見られ金輸出禁止氣構へ人氣を强めたと見られる、米國スチール株も今週に入つて續落五弗擱み下押したが米國財界の不良化を如實に示してゐるは言ふまでもない

廿六日 海外銀塊一齊小安を入れ、當市軟弱、聯盟會議三週間休會となり材料待ち相場となる▲内地株軟弱、東京短期東新は呆り

廿七日 海外銀塊癖り、標金小綬んだが當市は上げ澁つた、當地の仕手關係は特産筋、銀行筋の有力筋が賣方に廻つてゐるので特殊の材料なき限り局面は變りさうもない▲東京短期の東新は五圓臺から二圓臺に落した、日銀再利上げ氣構へに嫌氣さしたと見られる▲米棉は國勢局發表の統計が弱氣的なると株式軟弱の結果賣物增加し二十五ポイント方低落▲スチール二弗八分

廿八日 海外銀塊小綬み、上海標金保合▲内地株强保合、東京の五方下押スチール、米棉安は米財界不良を反映してゐると言へやう

廿九日 海外銀塊昂騰、標金軟弱を入れたが當市は釘付相場に終つた、米日爲替は連日續落、本日も二仙方低落を入れた▲内地株ボンヤリ、東京短期東新は癖りに引けたが結局保合、スチール株三弗擱み續落

三十日 海外銀塊癖り、上海標金小癖りを入れ當市保合▲内地株變らず東京短期東新は一圓幅の小浮動、諸問題とも一時停頓の形、無刺戟の狀態で相場も焦付く外はない

卅一日 倫敦銀塊七高、紐育六高、孟買一留比四分の一高と一齊昂騰を入れ、標金安値六九〇兩を割り當市は四十九圓臺に乘せた、銀塊の昂騰は米日爲替連日續落し本日また十仙安の四九弗臺割を演じたためと見られる米日爲替安は金輸出再禁止見越に依るのだらう▲内地株變らず東京短期の東新も寄鼻高かつたがアトぼんやり

【註】倫敦、紐育、孟買銀塊、スチール、英米、米日、米支爲替は入報日付、標金後場引値、大阪綿糸は當限前場引、東新は東京短期前場引、横濱生糸は當限後二節に依る

	廿六日	廿七日	廿八日	廿九日	三十日	卅一日
倫敦銀塊	一六片十六分三	一七片八分五	一七片十六分三	一七片十六分五	一七片八分三	一七片十六分十三
同先物	一七片四分一	一六片四分一	一七片十六分三	一七片十六分五	一七片八分五	一七片十六分十五
紐育銀塊	二九仙四分三	三〇仙〇分〇	二九仙八分五	二九仙八分七	二九仙八分七	三〇仙〇分五
孟買銀塊	五一留比四分三	五一留比四分三	五〇留比八分五	五一留比四分三	五〇留比四分三	五八留比〇分〇
スチール	七一弗八分五	六六弗〇分〇	六七弗二分一	六四弗八分三	六三弗四分三	六六弗八分七
英米クロス	三弗九二仙四分一	三弗九二仙〇分〇	三弗八九仙四分三	三弗九〇仙〇分〇	三弗八六仙二分一	三弗八六仙〇分〇
米日爲替	四九弗一五仙	四九弗二三仙	四九弗一〇三	四九弗〇八仙	四九弗〇六仙	四八弗九九仙
米支爲替	三三弗〇分〇	三三弗〇分〇	三三弗八分七	三三弗八分七	三三弗八分一	三三弗三分一
滙申	七三兩一五	七三兩三	七三兩一〇	七三兩七五	七三兩八〇	七三兩七〇
標金	七〇六兩四	七〇三兩〇	七〇六兩六	七〇三兩七	七〇三兩七	六九四兩七
米棉現物	六仙九三	六仙六五	六仙八〇	六仙七〇	六仙七〇	六仙七〇
大阪綿糸	一〇三圓八〇	一〇三圓一〇	一〇三圓〇〇	一〇三圓九〇	一〇三圓三〇	一〇四圓九〇
東新	一〇四圓八〇	一〇三圓六〇	一〇三圓七〇	一〇四圓四〇	一〇三圓七〇	一〇三圓七〇
横濱生糸	五五圓四〇	五五圓九〇	五四圓一〇	五五圓八〇	五四圓二〇	五四圓二〇

營口驛に貨物殺到
應援に華工五百名增派
遂にきのふは滿鐵が貨車配給を押へて一時的調節

事變以來滿洲支那側各鐵道は輸送極めて不安の狀態にあり營口河北驛また全く休止の狀態にあるため勢ひ南北滿貨物は滿鐵線に集中しかも

運賃割安 の關係からその大部分は滿鐵營口港に殺到するに至つた、勿論この營口への貨物殺到は各荷主が結氷期を前にして發送を急いでゐることにも多少原因はしてゐるが、今これ等營口到着貨物を數字的に見れば十月上旬の一日平均百七十八車(入貨平均一日六千五百四十六噸)中旬一日平均二百六十四車(入貨平均一日九千二百七十五噸)と漸增し、下旬に至つては更に驚くべき增加を示して廿一日四百二十四車、廿八日三百九十八車の着車を見その一日平均は三百廿七車(入貨平均一日一萬一千八十五噸)に達するに至つた、これがため營口驛および同埠頭は

近年例を 見ない繁忙を來し出貨も十月上旬一日平均六千七百七十噸、中旬平均六千九百四十四噸、下旬平均九千九十八噸と漸增を示してゐるが入貨增加に比較するときは到底その比でなく滿鐵營口驛の滯貨(石炭は除く)は十月一日は二萬六千二十二噸であつたが卅一日は遂に六萬二千一百六十七噸に達するに至つた、然るに平常時の營口驛の滯貨能力は大體四萬五千噸にすぎないため同驛では設備の許す限り全能力をあげて荷役に全力をあげてゐるが遂にこれ以上の貨車收容不可能となつたゝめ止むなく十一月一日のみは特産物および石炭の營口向貨車の配給を押へて一時的調節をはかる一方

滿鐵本社 よりは福昌華工本社の華工五百名を應援のため派遣し十月上旬の使用華工約一千名に增する約二千名の華工を以て荷役を行ふことゝなつた、これ等の應急策によつて二日よりは平常通り營口向の貨車繰を行ひ得ることゝなつたが鐵道部營業課にては今後の急場を豫想し今後の方策につき更に協議を重ねてゐる

重要物産組合が滿鐵と折衝
取引の圓滑を缺くと

滿洲事變突發のため支那鐵道による河北驛への積出しが閉塞した結果、滿鐵線による營口への貨物積出は逐日漸增の一途を辿つてゐるが殊に先月中旬以來特産の出廻りは急增し昨今に於て營口埠頭收容能力に限りある關係上營口への積出した謝絶するを餘儀なくされてゐる事實がある、營口の

貨物積出 は今月限りで來月には結氷し船舶の運航が不可能となるので先月下旬以來特産物の營口への搬出が激增してゐる元來營口埠頭の收容力は十萬噸餘に過ぎないが前記の事情により埠頭は既に貨物の山をなしこれ以上の收容困難となつた結果この兩三日來滿鐵では營口向貨物の受付を謝絶したと傳へられてゐる、現在毎日一萬噸近くの貨物が營口へ搬出されてゐるが船舶荷役の關係や混保、非混保品の取扱上到着數量だけの輸送が困難なるもの、如くである、かくては特産取引の圓滑を期するに甚だ遺憾の點があるので當地大手筋はもとより重要物産組合に於ても何等か特殊の

便宜方法 を講ずることによつて此等の支障を可及的に輕くし取引の發展を助長して貰ふべく連日滿鐵鐵道部當局と折衝を重ねてゐる

輸出が增えて輸入は激減
九月十八日より十月廿日迄の大連に於る輸出入狀態

滿洲事變勃發以來奥地支那人の一時的業務停止に依り全經濟界機構に絶大の影響を及ぼしたは言ふまでもないが事件直後影響尤も甚だしかつた九月十八日より十月二十日に至る約一ケ月間における大連海關輸出入狀態を見るに輸出稅徵收額三十一萬一千兩で昨年同期の二十二萬一千兩に比し約八萬兩の增加であるが、輸入稅徵收額は四十一萬兩にして昨年同期の八十萬兩に比し約三十九萬兩の減少を示してをり總稅を加へた徵收總額は七十一萬二千兩にして昨年同期の百二萬二千兩に比し約三十一萬兩の減少となつてゐる、輸入稅の急激な減少は戰事氣分に依る奥地取引の一時的停止に依り麥粉、砂糖、鐵材その他大小重要商品の荷捌停頓に依るものであり、時局の漸安により漸次復舊すべきものである、また輸出の增加は昨年來埠頭並に沿線各地に大量在庫せられてゐた大豆その他が事變後懸念された程のこともなく圓滑に搬運せられ從つて相當荷捌きあつたのと特に豆粕は硫安の代用品としてまた飼料としての需要も急增したので內地輸出は激增してをり更に營口向大豆その他が支那側政策の自然解消に依り大連經由となつたもののあるは言ふまでもない

大連商議工業部委員會

大連商議工業部委員會は二日午後三時半より開催され、時局に當つて滿洲經濟問題對策その他諸要件について協議される

埠頭明日休業

三日明治節に相當するが大連埠頭では業務に支障なき限り休業する筈である但し特に申込みある船舶着隣其の他の作業及定期船郵便物の揚積は平日通り行ふと

物價調べ

ペイント 地場ペイント價格は內地物に比し幾分下値にあるが、原料も主として滿洲産蘇子油、小麻子油、大豆油を使用してをり一齊に低落し顔料の亞鉛、鉛は濠洲産であるが亞鉛は現に八圓三、四十錢(百斤當)鉛は七圓三十錢(同上)と一昨年の半額にも足りない大暴落にあるので製品も漸落を辿り白ペイントは昨年末に比し約一圓方、ボイル油は一圓五十錢方の暴落を示してゐる、現在地場ペイントの小賣値を示せば左の如し(單位圓)

白ペンキ一鑵十二キロ半入 五、四〇
ボイル油一鑵十六キロ入 七、七〇

木炭 大連市の木炭は長春物、安奉沿線物約七分朝鮮物約三分を占めてをり、内地物は少量入荷あるが殆どいふに足りない奥地物は櫟の小丸物、角物で朝鮮物は炭、枝炭を主とする、荷捌きは事變以來幾分澁滯を免れぬが大したこともなく每年の例に倣ひ今期も九月中旬一俵當十錢方値上りしたがなほ幾分强調にある、二日當市小賣値を示せば左の通り(池見商店調べ單位一俵當圓)

角物(並) 〇、九——一、二
小丸(並) 一、四

黄塵

◇…最近上海方面では錢莊の十月末期限の長期貸出の回收難から金融狀態は益々梗塞の度を加へつゝあるとのことだ。

◇…加之金融の前途悲觀から兌換券の信用が減退し、洋銀吸收熱は依然その趨勢を改めず寧ろ益々その勢ひを增しつゝある。

◇…支那各地の金融逼迫は洋銀の需要を喚起し之が補充用鑄造のため上海の兩銀及銀塊の在庫は續々と杭州造幣廠に大量移出されてゐるらしい。

◇…華商の金融逼迫が上海在銀高の減退を招來し銀に對する一般的需要を喚起するとなると銀價の前途は餘り悲觀する譯には行くまい。

紛糾する最近の中央卸市場眞相
(五) 脫退後の市場情況

けふは脫退者を出した市場のその後における情況を概說してみやう前後二回に脫退した卸賣人十五名のうち十三名は蜜柑のみの取扱者で二名は野菜も捌ぐが主として取扱ふのは矢張り蜜柑である、そしていづれも紀州柑橘同業組合聯合會の指定職人たる關係上、その取扱ひ來つたのは主として紀州蜜柑であり、十一月上旬から翌年二三月迄取引するが支那側仲買人を對手とする地物賣りが大部分であつて奥地に捌き得るものは僅一、二名に過ぎない、然るに殘留組即ち支那側卸賣人は地場物、山東物の蔬菜果實取扱ひを獨占し、脫退組が專ら取扱ふ紀州蜜柑においても三割、並にその他內地物蔬菜果實においても互角の荷受勢力を有つてゐるのである、こゝにおいて殘留組が最後まで脫退を肯んじなかつた理由がうなづけるであらう

◇

現在の中央卸市場は卸賣人十七名(內日本人三名)仲買人二十六名である、試みに市場開設以來殘留組と脫退組がどんな割合で卸賣を取扱つてきたか、金額によるパーセンテージを示してみやう

	脫退組	殘留組
昭和三年	三五、九	五九、四
同 四年	四〇、〇	五八、八
同 五年	四〇、八	五八、六
同 六年(九月迄)	三二、九	六七、一

(その他に極く僅少の中繼品がある)

即ち殘留組六分に對し脫退組四分の勢力だつたのである、而して脫退後における內地物の荷受割合を定期船につき脫退當日たる九月二十九日より十月二十九日に至る十一航海の分を調査すれば左の如く在留組の分は脫退組の二倍に近い然るに從來の荷受勢力は伯仲してゐたのだから非常の好成績といはねばならぬ

	殘留組	脫退組
總個數	四、四八一	二、五六五

◇

脫退を眺めて一般に懸念されたことは物價が高くなりはしないかといふことであつた、ところで脫退組の取扱ひ品は殆ど紀州蜜柑のみであり、而もまだ出廻つてゐないといふ事實がある一方においてより以上に生活必需品たる野菜類は勿論、林檎を初め地場や山東方面から豐富に供給される果物類には何等出荷上の變化がないのだからこの懸念は杞憂に過ぎない性質のものであつた、事實上脫退後における物價は調査表を掲ぐるまでもなく全然影響を蒙つてゐない、そして今後蜜柑が出廻つた際を考へても蜜柑類がある程度まで中央市場に上場されることになつたのは既に述べた通りである、假に脫退組が荷受を獨占し市場に全然上場されない場合を想像しても少くとも自然的に大連に輸入される蜜柑の數量には大體變化增減がないといふことが言へやう

◇

元來中央市場が開設以來絶えず改善を叫ばれる根本理由は所謂卸賣人の仲買兼業と仕切の不公正といふ二大缺陷に盡きてゐる、そこで卸賣人脫退といふ大きな事件發生以來、この二大缺陷に對しよかれ惡しかれ何等かの變化を招來しなかつたかといふことを一應吟味する必要があらう、先づ兼業の弊は卸賣人として買入れ得るので仲買人として上場したものを仲買場を釣上げたり轉下げたりすることが往々行はれる點にある、今や中央市場は卸賣人が殆ど半減したのでこの弊害は一層極々に行はれはしないかといふことが考へられるが今日までのところ左樣な形跡は全然認められない、また從來總輸入數量の三割位について買戻しが行はれてゐたが、脫退後における買戻し狀況も右と同樣であつて變化を認められない

◇

次に仕切の不公正といふのは市場と記帳をなし卸賣人組合がこれを仕切して卸賣人に通知するまでは正しいが、卸賣人において單價や數量をごまかし別に問屋相場なるものが立つのをいふのである、市當局においては從來幾度かこれが改善を圖つたが、日本人側卸賣人の反對にあつて果すことが出來なかつた、然るに今やこの改善に對し比較的に理解を有つ支那人卸賣人のみとなつたので市は兼業の改革事項を斷行し得た、その詳しいことは次回の「市の對策事項」中に述べるであらう

◇

これを要するに卸賣人脫退後における中央市場は殘留卸賣人において地物、山東物、その他支那物の荷受を獨占し、內地物についても紀州蜜柑三割、その他一切の蔬菜果實五割といふ荷受けの力を有ち臺灣バナナを一手に取扱ふ北支那青果會社も殘留してをり、一方仲買人においても地場賣り奥地賣りとも有力なものは大部分居留まつてゐるので中央市場たる實を失はないであらう、現に脫退後における荷受け分野はこれまでの勢力を充分裏書してをり物價に惡影響を及ぼしたやうなことも全然認められない、されば脫退組が民政署當局に對し市場現狀と將來をさやかくと陳情したにも拘らず民政署が「中央市場は現に機能を發揮してゐるのでこの點においては特別に監督する必要を認めない」といふ見解を以て進んできたのは妥當だつたといはねばならぬ

市場電報 銀塊及爲替

倫敦銀塊	一六片十六分三
同先物	一六片八分一
紐育銀塊	三〇仙四分三
孟買銀塊	五八留比二分一
スチール	六七弗八分五
アナコンダ	一六弗〇分〇
英米爲替	三弗八三仙四分一
米日爲替	四八弗九九仙
米支爲替	三三弗三分一

棉花

●米棉

現物	六仙七〇
十二月	六仙六三
一月	六仙七〇
三月	六仙七五
五月	七仙〇五
七月	七仙一三
十月	—

●印棉

ベンゴール	一四三留比
ブローチ	一八七留比

オムラ 一六〇留比

市況(二日)

特産 奥地安を眺め大豆低落

今朝の定期は大豆は奥地安を移して低落を辿り豆粕、豆油も添はず區々保合を示し高粱は弱保合を辿つた

◇定期前場(銀建)

▲大豆(低落)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	二四九〇	二四九〇	二四六〇	二四六〇
十二月末	二五〇〇	二五二〇	二四七〇	二四七〇
一月末	二五四〇	二五四〇	二五一〇	二五一〇
二月末	二五八〇	二五九〇	二五六〇	二五八〇
三月末	二六三〇	二六三〇	二六一〇	二六一〇

出來高 二百二十五車

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕(區々保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月限	一八三〇	一八三〇	一八二五	一八二五
一月限	一八三〇	一八四〇	一八四〇	一八四〇
二月限	一八四五	一八五〇	一八四〇	一八四五
三月限	一八七〇	一八七〇	一八六〇	一八六〇

出來高 十萬三千枚

▲豆油(區々保合)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月限	一三〇〇	一三〇〇	一二九五	一二九五
十二月限	一三〇五	一三〇五	一三〇五	一三〇五
一月限	一三一五	一三一五	一三一〇	一三一〇
二月限	一三二五	一三二五	一三二〇	一三二〇
三月限	一三四〇	一三四五	一三四〇	一三四五

出來高 二萬一千箱

▲高粱(弱保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	三三一〇	三三一〇	三三〇〇	三三〇〇
十二月末	三三九〇	三三九〇	三三九〇	三三九〇
一月末	三四三〇	三四三〇	三四二〇	三四二〇
二月末	三四三〇	三四四〇	三四三〇	三四三〇
三月末	三五三〇	三五三〇	三五一〇	三五一〇

出來高 二十二車

▲包米 出來不申

◇現物前場(銀建)

	寄付	大引
混保大豆(袋込)	五五〇〇	五四七〇
普通大豆(袋物)	五四四〇	五四四〇

出來高 七十車

定期喰合高(卅一日帳入)

		前日對比
大豆	三〇〇三車	△三六五車
高粱	八五二車	△二四車
豆粕	二六二四千枚	一〇千枚
豆油	二三九九〇百箱	六〇百箱

現物出來高: 大豆 二車、豆粕 三萬枚、豆油 一萬箱、高粱 十五車、包米 五車
(寄付 / 大引) 豆粕 一七九五 一七九〇、豆油 一五〇〇 一四九〇、高粱 三一六〇 三一六〇、包米 四〇五〇 四〇五〇

豆

銀價の四十九圓臺乘せで各品共一齊軟弱氣配を辿り殊に大豆は奥地安を移して低落を呈した▲現物大豆は油坊三十五車邦商華商三十五十車で七十車、普通大豆は三車で册新昌の賣に東記の買物▲河北が閉塞して營口は大繁昌貨物の收容餘力がないとて貨物受付が此の兩三日不可能といつた景氣である▲今日の豆粕生産高は九萬九千枚操業工場二十二軒、約倍增である▲田村豆信專務三日出帆のバイカル丸で東上する

銀

今朝海外銀塊は一齊に癖りながら上海標金が下げ澁つたので當市も强保合の程度だつた▲米英クロスは英國の選擧開票以來大體癖り歩調のところ今朝も續落し二仙四分の三安を入れた▲英國は政局も安定したので金本位復舊に凡ゆる努力を拂ひ立つ▲既に佛米のクレヂットも成政の建直しに腐心してゐるが矢張り大勢であり前途は多難であらう▲かくの如く爲替が惡いのは管理も斷行し國內財

株

休日明けの北濱は諸株共保合東京短期の東新は寄鼻二圓臺のボンヤリであつたが引際四圓臺に上伸し▲當市も五品新豆共同市ながら東新は一圓三四十錢高と引締つた▲支那問題と金問題この二つの大きな問題がどういふ展開をみせるか何れは相場もそれにつれて大きな動きをみせるであらうが今の處材料に變化がないから相場も保合ふ外はない▲尤も今朝の引高は綿糸高に好感したものとみられてゐる

糸

米棉情報は株式癖りと空賣りの買ひ戻しが出たに對し賣物薄のため市況癖り且つ活潑であるとありと强調を辿り新甫は百八圓ドタと癖りに生まれた▲三品は材料の割合に上げ過ぎてゐるので地場輸入屋筋は氣迷ひ見送りの態度をとつてゐるがマバラの利喰ひと新規買ひで小商内があつた

錢鈔 標金下澁り當市强保合

今朝海外銀塊は倫敦近物十八片十六分の三(八分の三高)同先物十八片十六分の三(八分の三高)紐育三十仙四分の三(八分の三高)孟買五十八留比四分の一(四分の一高)と癖りを入れたるも上海標金は下げ澁つたので當市强保合の程度であつた、滙申七十二兩六七五、大洋百三圓五十六十九兩六〇、米英クロス八十三仙四分の一(二仙四分の三安)米支三十二弗二分の一(四分の一高)米日四十八弗九十五仙(同事)

◇定期前場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
近期	四九三五	四九三〇	四九〇〇	四九一五
遠期	—	—	—	—

出來高(近期・遠期) 百五十八萬圓

株式 內地引癖り當市保合

北濱前場は諸株共保合東京短期の東新は四十錢安に寄つたがアト强

商品 麻袋小綬み綿糸昂騰

●麻袋 産地は青筋四分の一安、銀塊八分の三高と材料不味を入れ當市も受渡終了後は一寸頭打ちの形でボンヤリ商狀である

銘柄	約定期	値段	枚數
鐵筋	十一月限	二二、二	一〇

出來高 一萬枚

●綿糸 米棉現物同事、先限二三ポイント高、銀塊八分の三高、印棉三四十錢高を入れ大阪三品は當

前場

調を入れ當市の東新も二十錢安に寄り一圓四十錢高に引け新豆五品は保合であつた

◇定期

銘柄	當限	先限
新豆(寄・引)	—	一一八
錢鈔(寄・引)	—	—
五品(寄・引)	八一	八二

◇延取引(單位十錢)

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	八八	八八	八八	八八
新豆	一八	一八	一八	一八
錢鈔	一九二	一九二	一九二	一九二
大新	五五五	五五五	五五五	五五五
東新	一〇二七	一〇四一	一〇二七	一〇四一
鐘新	—	—	—	—

◇爲替及受渡日步

	爲替	受渡	代引	代渡	日步
五品	八〇	七〇	五〇	四〇	四
新豆	三一〇	四〇	四〇		三
錢鈔	一九五	三〇	一〇		三
氷新	一〇〇	—	一〇		三
東新	一〇四〇	五〇渡	一〇逆		三
鐘新	六二〇	—	—		無
大新	五五五	一〇	七〇		三

滿鐵株(保合)

▲東短前場 滿鐵新株 二十三圓八十錢
▲大阪現物 滿鐵舊株 出來不申

後場(保合)

◇定期

銘柄	當限	先限
新豆(寄・引)	—	—
錢鈔(寄・引)	—	—
五品(寄・引)	—	八二

◇延取引(單位十錢)

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	八八	八八	八八	八八
新豆	一九七	一九七	一九五	一九七
錢鈔	—	—	—	—
大新	—	—	—	—
東新	一〇四三	一〇四三	一〇四三	一〇四三
鐘新	—	—	—	—

株式出來高(卅一日)

定期	二〇枚
延取引	一、〇九〇枚
合計	一、一一〇枚
早受渡手形	五〇〇枚
金額	四、〇〇〇圓

大阪期米

	前場寄	前場引
當限	一八八一	一八九〇
中限	一九二六	一九二六
先限	一九三〇	一九三三

東京期米

	前場寄	前場引
當限	一八九九	一八九九
中限	一九〇五	一九〇六
先限	一九〇九	一九一七

神戸期米

	前場寄	前場引
當限	一八八一	一八九四
中限	一九二六	一九一九
先限	一九〇八	一九〇四

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株	六三九〇	六三四〇
鐘新	五五七〇	五五六〇
鐘紡	—	—
日新	一一三六〇	一一四四〇
日糖	—	—

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
東株	一一一六〇	一一一七〇
東新	一〇三三〇	一〇三三〇
五品 當	六八〇	—
五品 先	—	六〇〇
豆新 當	—	—
豆新 先	—	—
郵船	三〇三〇	—

(短期)	東株	大新	東新
寄値	一〇八〇	五五三〇	一〇八九〇
引値	一〇五二〇	五五二〇	一〇八九〇
高値	一〇三〇〇	五五二〇	一〇四〇
安値	五五二〇	五五二〇	一〇一八〇

(短期)	東新	滿鐵新
寄値	一〇三二〇	二一三〇
引値	一〇五六〇	三三六〇
高値	一〇四三〇	二三六〇
安値	一〇三二〇	二三六〇

大阪綿糸

限月	前場寄	前場引
十一月	一〇六三〇	一〇六九〇
十二月	一〇六九〇	一〇六九〇
一月	一〇四九〇	一〇七六〇
二月	一〇四〇〇	一〇六七〇
三月	一〇四三〇	一〇六二〇
四月	一〇四三〇	一〇六五〇
五月	一〇六〇〇	一〇六〇〇

大阪棉花

	寄付	大引
當限	三三四五	三三七〇
先限	三三四〇	三三六〇

横濱生糸

限月	前一節	前二節
十一月	五四九〇	五四八〇
十二月	五四九〇	五五五〇
一月	五五六〇	五五四〇
二月	五五六〇	五五三〇
三月	五五七〇	五五八〇
四月	五五八〇	五五八〇

印度麻袋

鐵筋直積	二六留比〇分〇
青筋直積	三三留比八分一
爲替相場	一七二留比〇分〇

上海爲替情報

【上海二日發】英米クロス續落さ銀塊高を入れて標金安寄りしたが永豐、福余など買ひ麥加利、滙豐磅十二月八片八分の三買ひ弗十一月三十二、十六分の九、福余買ひアト競馬氣分に閑散、引前圓十一月百五十兩四分の三、三菱賣手三井は百五十兩八分の七賣り手弗一月三十二、八分の五、中國銀行買手止め

上海標金

寄値	六八九兩五
高値	六九三兩五
安値	六八八兩五
止値	六九一兩三

手形交換高(二日)

	枚數	金額
金	一、三三三枚	一、五六八、六六九圓
銀	四三六枚	一、五六二、三七〇圓

爲替相場

正金(銀勘定)
日本向參着賣(銀百圓)九九圓〇〇
同十五日賣(同) 九九圓五〇
上海向參着買(銀百圓)七二兩五〇

正金(金勘定)
倫敦向電信賣(百圓)二志六片八分一
米國向電信賣(百圓)四九弗四分一

奥地市況

錢鈔
奉天(奉票)現物 三二、〇〇 / 先物 —
大洋票 奉天現物 二〇〇、〇〇 / 定期 一九八、五〇
開原(大洋)當限現物 二〇〇、〇〇 / 先限 —
安東 鎭平銀 當限 六九〇 / 先限 六九〇
哈爾濱(大洋)現物 五二、一〇 / 五二、一五

特産

▲大豆 寄付 大引
哈爾濱 十一月限 九〇〇 九〇五 / 十二月限 九三〇 九三五 / 一月限 九五〇 九五五
▲小麥
哈爾濱 十一月限 一、七八〇 一、七九〇 / 十二月限 一、八〇〇 一、八一〇 / 一月限 一、四〇〇 一、四二〇

各地特産輸送高

▲開原 大豆 二三車、高粱 —、豆粕 —、雜穀 —
▲四平街 大豆 一〇車、高粱 四車、豆粕 —、雜穀 —
▲公主嶺 大豆 四二車、高粱 —、豆粕 —、雜穀 —
▲長春 大豆 一九〇車、高粱 —、豆粕 二車、雜穀 一五二車

大連埠頭到着高

大豆 二三一車、高粱 —、豆粕 九車、雜穀 一五車

各地特定期

銘柄	約定期	値段	個數
福助	一月限	一〇六九	一〇
同	二月限	一〇六九	二〇
同	同	一〇六七	二〇
仙桃	二月限	一〇七〇	二〇
同	三月限	二二八九	一〇

銀建取引 出來高 百梱

中先一圓四五十錢高、先限新甫は百八圓ドタと癖りに生まれアト當限八九十錢高、先一圓二十錢高に引け當市はマバラの利喰ひと新規買に小手合ぜがあつた

埠頭在庫貨物

10月26日 (單位噸)

品目	本年ノ本日	昨年ノ本日
大豆 混保	117,164.3	24,077.2
大豆 非混保		
大豆 白眉豆	2,236.9	
大豆 青豆	859.0	
大豆 合計	120,260.2	24,077.2
小豆	1,916.3	3,773.9
吉豆	1,010.1	1,196.9
高粱	10,518.8	2,002.2
包米	1,170.0	145.9
大米	918.8	25.7
小米	45.4	285.1
麥子		4.6
蕎麥	45.8	177.2
芝麻	37.4	91.5
大麻子	58.3	294.0
小麻子	7.2	166.0
蘇子	709.0	11.6
落花生	74.0	351.0
雜穀	233.8	498.3
豆粕	33,260.0	1,420.5
雜粕	1,493.9	683.3
獸骨	326.5	526.5
豆油	1,407.4	207.2
其他ノ油類		
麥粉	2,826.2	1,577.7
燒酎	5.9	77.9
セメント	1,099.9	1,900.1
鉄子	431.4	357.9